平　成　２５年　度

予　算　の　概　要

東　広　島　市

目　　次

平成２５年度東広島市予算（案）の概要 ---------- 1

第１　財政環境と予算編成 ---------- 1

1 平成２５年度の経済見通し ---------- 1

2 国の予算及び地方財政対策 ---------- 1

3 平成２５年度東広島市予算（案） ---------- 2

第２　予算（案）の概要 ---------- 5

1 会計別予算の規模 ---------- 5

2 一般会計歳入の款別内訳 ---------- 6

3 一般会計歳出の款別内訳 ---------- 8

4 一般会計歳出の性質別内訳 ---------- 10

第３　主要事業の概要 ---------- 12

1 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　―人づくり― ----- 15

2 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　―安心づくり― ------- 21

3 環境と調和した生活しやすいまち　―快適づくり― ---------- 34

4 交流が盛んなにぎわいのあるまち　―活力づくり― ---------- 42

5 新たな発想を活かした自立と協働のまち　―自立のまちづくり― --- 52

第４　新規事業一覧 ---------- 57

平成２５年度東広島市水道事業会計予算（案）の概要 ---------- 60

平成２５年度東広島市予算（案）の概要

第１　財政環境と予算編成

１　平成２５年度の経済見通し

平成２４年度の我が国経済は、東日本大震災からの復興需要や政策効果の発現等により、夏場にかけて回復に向けた動きが見られた。しかしその後、世界経済の減速等を背景として輸出や生産が減少するなど、景気は弱い動きとなり、底割れが懸念される状況となった。

こうした状況に対し、政府は平成２５年１月に「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を策定した。本対策による経済効果に加え、世界経済の緩やかな持ち直しが期待されることから、平成２５年度の我が国経済は緩やかに回復していくと見込まれるが、先行きのリスクとして欧州の政府債務問題等、海外経済を巡る不確実性、為替市場の動向、電力供給の制約等があることに留意する必要がある。

平成２５年度国内総生産（ＧＤＰ）の成長率見込み：２．５％（実質）

【参考】平成２４年度のＧＤＰの実績見込み：１．０％（実質）

国内総生産（ＧＤＰ）の伸び率の推移　（単位：％）

区　分	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
実　質	（△３．７） ２．０	（△２．４） ０．０	（３．１） １．４	（０．３） １．５	（１．０） ２．２	２．５
名　目	（△４．２） ２．１	（△３．７） ０．１	（１．１） ０．４	（△１．４） １．０	（０．３） ２．０	２．７

（注）（　）書きは、実績（Ｈ２４は見込み）を示す。

２　国の予算及び地方財政対策

（１）国の予算（一般会計）

平成２５年度予算は、日本経済再生に向けて、緊急経済対策に基づく平成２４年度補正予算と一体的なものとして、「１５ヶ月予算」として編成されている。一方で、財政健全化目標を見据え、前年度より引き締まった中身とし、補正予算と同様に「復興・防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」に重点化が図られている。

具体的には、インフラ老朽化対策や事前防災対策等の緊急課題に対応するため、国民の命と暮らしを守る公共事業予算の充実、民間投資の喚起による成長力強化のための研究開発支援や中小企業・小規模事業者への支援、暮らしの安心のための医療・子育て、教育体制の推進などに予算の重点配分を行った結果、国の予算規模（一般会計）は、９２兆６，１１５億円となり、６年ぶりに減少となった前年度と比べ、２．５％の増となっている。

国の予算規模（一般会計）　　：　９２兆６，１１５億円（前年度比＋２．５％）

【参考１】一般歳出（国債費、地方交付税交付金等を除く。）の規模
５２兆７，３１１億円（前年度比＋２．９％）
【参考２】一般会計と東日本大震災復興特別会計を合わせた実質ベース
９６兆９，９５５億円（前年度比＋３．７％）

国の予算規模（一般会計）の伸率の推移　　（単位：％）

区　　分	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
伸　　率	０．２	６．６	４．２	０．１	△２．２	２．５

（２）地方財政対策

平成２５年度の地方財政は、いわゆる「１５ヶ月予算」の考え方に即して、地方が安定的に財政運営を行うことができるよう、平成２４年度においては補正予算に伴う地方負担について適切な措置を講じるとともに、平成２５年度においては地方交付税等の一般財源総額について、平成２４年度地方財政計画と同水準の規模が確保されている。

また、防災・減災事業、地域の活性化等の緊急課題への対応のために特別枠を設け、その財源として平成２５年７月から国家公務員と同様の給与削減を実施することを前提に地方公務員給与費削減分を充てることとされている。

その結果、地方財政の歳入歳出規模（通常収支分）は前年度と比べ０．１％の増となり、東日本大震災分を合わせた全体では、０．３％の増と見込まれている。

地方財政計画の規模（通常収支分）：約８１兆９，１００億円（前年度比＋０．１％）

【参考１】　地方一般歳出（公債費等を除く。）の規模
約６６兆４，２００億円（前年度比△０．１％）
【参考２】　通常収支分と東日本大震災分を合わせた地方財政計画の合計
約８４兆５，１００億円（前年度比＋０．３％）

地方財政計画の伸率の推移　　（単位：％）

区　　分	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
伸　　率	０．３	△１．０	△０．５	０．５	△０．８	０．１

３　平成２５年度東広島市予算（案）

（１）本市の財政環境

本市の歳入の根幹である市税収入は、歴史的な円高の影響により輸出が落ち込むなど厳しい状況の下で、平成２１年度に合併後初めて減収に転じて以降、引き続き平成２３年度決算においても減収となり、今後の財政基盤の弱体化が懸念される。新年度の税収も、企業収益の悪化による納税者数の減少や市内主要企業の設備投資の減少などから全体として減収となるものと予想している。また、平成２７年度以降には『合併算定替え』から『一本算定』への移行に伴い普通交付税が段階的に縮減されるなど、

将来的な一般財源の大幅減少も見込まれる。

一方で、新年度においては市民ホール建設の本格化や過大規模校となっている小学校の分離新設等の教育環境改善に着手することに加え、一般廃棄物処理施設整備の本格的事業化が控えていることなど、将来的な歳出の増大が見込まれており、本年度の政策調整による財政見通しでは、財政構造の硬直化が進むなど厳しい財政運営が続く可能性を示している。

国の経済対策効果等により、経済が緩やかな回復基調を辿る可能性はあるものの、本市のこうした財政状況を踏まえつつ、今後ともまちづくりを計画的かつ着実に推進していくためには、中長期的な財政見通しをしっかりと見据えながら、将来世代へ過度な負担を残さないよう、持続可能で健全な財政運営の確保に努めていく必要がある。

（２）予算編成の基本的な考え方

平成２５年度の予算編成は、**「第四次東広島市総合計画」の５つの柱に沿ったまちづくり**を、引き続き積極的に展開していくことを基本理念に、現下の厳しい経済・雇用情勢を踏まえ、国や県の予算編成、地方財政措置の動向を把握するとともに、地域や市民のニーズの把握に努め、施策の目的や必要性、緊急性、有効性をより一層明確化し、真に必要としている事業の「選択と集中」の徹底を図っていく。

これらの推進のため、平成２５年度以降を計画期間とする第５次行政改革においても、引き続き事務事業の見直しや経常経費の削減、民間活力の活用、受益者負担の適正化、収納率の向上対策などに取り組み、歳出削減と財源確保に努めるほか、市債残高の抑制による財政構造の健全化や市民視点に立った効果的な組織体制の確立により、簡素で効率的な行財政運営と公平・公正な行政推進を図っていく。

（３）予算（案）の規模

一般会計の予算総額は、国の緊急経済対策に呼応して平成２４年度に事業費を前倒したことなどの影響を受け、前年度当初予算に比べて３億４，７００万円の減、当初予算としては３年ぶりの減額予算編成となったが、こうした要因を除けば実質１．７％の増加となり、過去最大の当初予算編成規模となる。

一般会計予算の規模　：　７１７億７，３００万円（前年度比△０．５％）

当初予算総額（一般会計）の伸率の推移　（単位：％）

区　　分	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
伸　　率	１．３	４．８	△０．７	３．４	１．５	△０．５

（４）予算（案）の特徴

平成２５年度は、「**日本一住みよいまちづくり**」を進めるという目標の実現に向けて、これまでに取り組んできた将来の魅力と活力につながる施策を実りあるものとし、東広島らしさを創出するために、『**市民の力を活かした暮らしよいまちづくり**』、『**文化の薫るゆとりと潤いのあるまちづくり**』を重点課題として編成を行った。

『**市民の力を活かした暮らしよいまちづくり**』に向けた施策として、市民協働のまちづくり行動計画に基づき、平成２５年度には市内の全地区に住民自治協議会が設立される。こうしたことから、市民協働センターの開設や地域づくりリーダー養成講座を開催するなど、**住民自治協議会の運営を支援**するとともに、活発な市民活動を促進するための施策を展開し、地域の活性化を図っていく。

本市のシティプロモーションにおいては「こどもを育てるなら東広島」を標榜しており、市街地において過大規模校となっている小学校の分離新設に着手することや、給食センターの統廃合を計画的に進めることで教育環境の改善を図るとともに、公立保育所の民営化による保育サービスの多様化と待機児童の解消を図り、**子育ての安心につながる施策**を充実する。

また、市民にとって暮らしやすいまちづくりのため、初期救急当番医制の維持及び二次救急当番病院の負担軽減や人材確保の支援、高齢者相談センターの設置、地域密着型特別養護老人ホームの整備補助など、**安心して健康に暮らせるための施策**を積極的に推進していく。

その基盤となる**市民の暮らしの安全と安心を確保**するため、学校施設の耐震改修をはじめ、消防救急無線のデジタル化等消防体制の強化を図るとともに、ＦＭ放送を活用した緊急災害情報告知ラジオの災害時要援護者等に対する購入補助や公共施設への配備拡充、中心市街地等における浸水対策や高潮対策、老朽化する道路橋の増大に対応する橋梁点検や補修工事など、災害に強い安全で安心なまちづくりを推進する。

『**文化の薫るゆとりと潤いのあるまちづくり**』に向けた施策として、将来に向けた都市の魅力と活力を向上するため、市民の「文化芸術鑑賞」、「文化芸術創造活動」、「生涯学習活動」の中核的施設として**市民ホールの建設に本格的に着手**するとともに、ＪＲ西条駅の機能強化を進めるほか、酒蔵通りを活かした集客・交流促進事業の展開や、安芸津地域の拠点施設整備（公共施設再配置）など、市街地の拠点づくりを推進することで、都市の成長に資する施策を展開していく。

第２　予算（案）の概要

１　会計別予算の規模

（単位：千円、％）

区分			平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	増減額	増減率
一般会計			71,773,000	72,120,000	△ 347,000	△ 0.5
特別会計	住宅新築資金等貸付事業		7,861	7,600	261	3.4
	公共下水道事業		6,821,777	7,292,943	△ 471,166	△ 6.5
	産業団地汚水処理施設事業		43,439	44,231	△ 792	△ 1.8
	農業集落排水事業		178,460	172,193	6,267	3.6
	ひがしひろしま墓園管理事業		22,688	22,666	22	0.1
	特定地域生活排水処理事業		11,816	12,080	△ 264	△ 2.2
	寺家地区土地区画整理事業		492,600	662,920	△ 170,320	△ 25.7
	産業団地造成事業		188,494	89,256	99,238	111.2
	国民健康保険		16,529,406	15,666,887	862,519	5.5
		（事業勘定）	16,506,234	15,638,723	867,511	5.5
		（直営診療施設勘定）	23,172	28,164	△ 4,992	△ 17.7
	後期高齢者医療		1,539,097	1,513,970	25,127	1.7
	介護保険		11,471,192	11,041,119	430,073	3.9
		（保険事業勘定）	11,402,559	10,973,725	428,834	3.9
		（介護サービス事業勘定）	68,633	67,394	1,239	1.8
計			37,306,830	36,525,865	780,965	2.1
合計			109,079,830	108,645,865	433,965	0.4

（注）水道事業会計及び財産区（管理会）特別会計は除く。

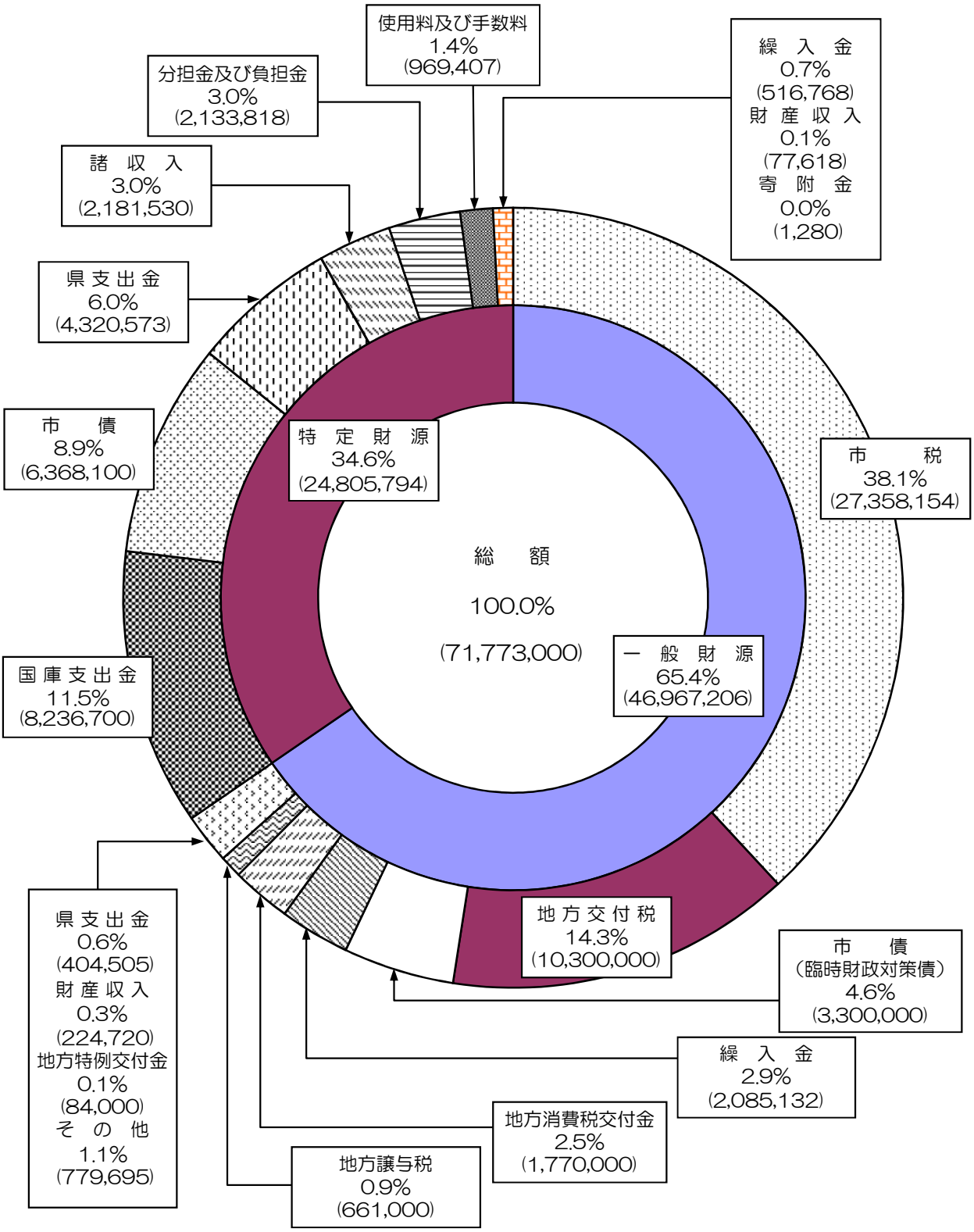
2　一般会計歳入の款別内訳

（単位：千円、％）

区分	平成25年度予算額	構成比	平成24年度予算額	構成比	対前年増減	
					増減額	増減率
市税	27,358,154	38.1	28,129,993	39.0	△ 771,839	△ 2.7
地方譲与税	661,000	0.9	693,000	1.0	△ 32,000	△ 4.6
利子割交付金	70,000	0.1	73,000	0.1	△ 3,000	△ 4.1
配当割交付金	44,000	0.1	48,000	0.1	△ 4,000	△ 8.3
株式等譲渡所得割交付金	11,000	0.0	14,000	0.0	△ 3,000	△ 21.4
地方消費税交付金	1,770,000	2.5	1,899,000	2.6	△ 129,000	△ 6.8
ゴルフ場利用税交付金	136,000	0.2	151,000	0.2	△ 15,000	△ 9.9
自動車取得税交付金	205,000	0.3	254,000	0.4	△ 49,000	△ 19.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
地方特例交付金	84,000	0.1	84,000	0.1	0	0.0
地方交付税	10,300,000	14.3	10,300,000	14.3	0	0.0
（普通交付税）	(9,500,000)	(13.2)	(9,500,000)	(13.2)	(0)	(0.0)
（特別交付税）	(800,000)	(1.1)	(800,000)	(1.1)	(0)	(0.0)
交通安全対策特別交付金	32,000	0.0	34,000	0.0	△ 2,000	△ 5.9
分担金及び負担金	2,133,818	3.0	1,786,244	2.5	347,574	19.5
使用料及び手数料	997,638	1.4	996,357	1.4	1,281	0.1
国庫支出金	8,236,700	11.5	8,090,240	11.2	146,460	1.8
県支出金	4,725,078	6.6	4,268,201	5.9	456,877	10.7
財産収入	302,338	0.4	306,798	0.4	△ 4,460	△ 1.5
寄附金	1,280	0.0	1,030	0.0	250	24.3
繰入金	2,601,900	3.6	2,420,581	3.4	181,319	7.5
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	2,334,993	3.3	2,187,255	3.0	147,738	6.8
市債	9,668,100	13.5	10,283,300	14.3	△ 615,200	△ 6.0
（臨時財政対策債除く）	(6,368,100)	(8.9)	(7,183,300)	(10.0)	(△815,200)	△ 11.3
合計	71,773,000	100.0	72,120,000	100.0	△ 347,000	△ 0.5

歳 入 予 算 款 別 構 成 図

（単位：千円）



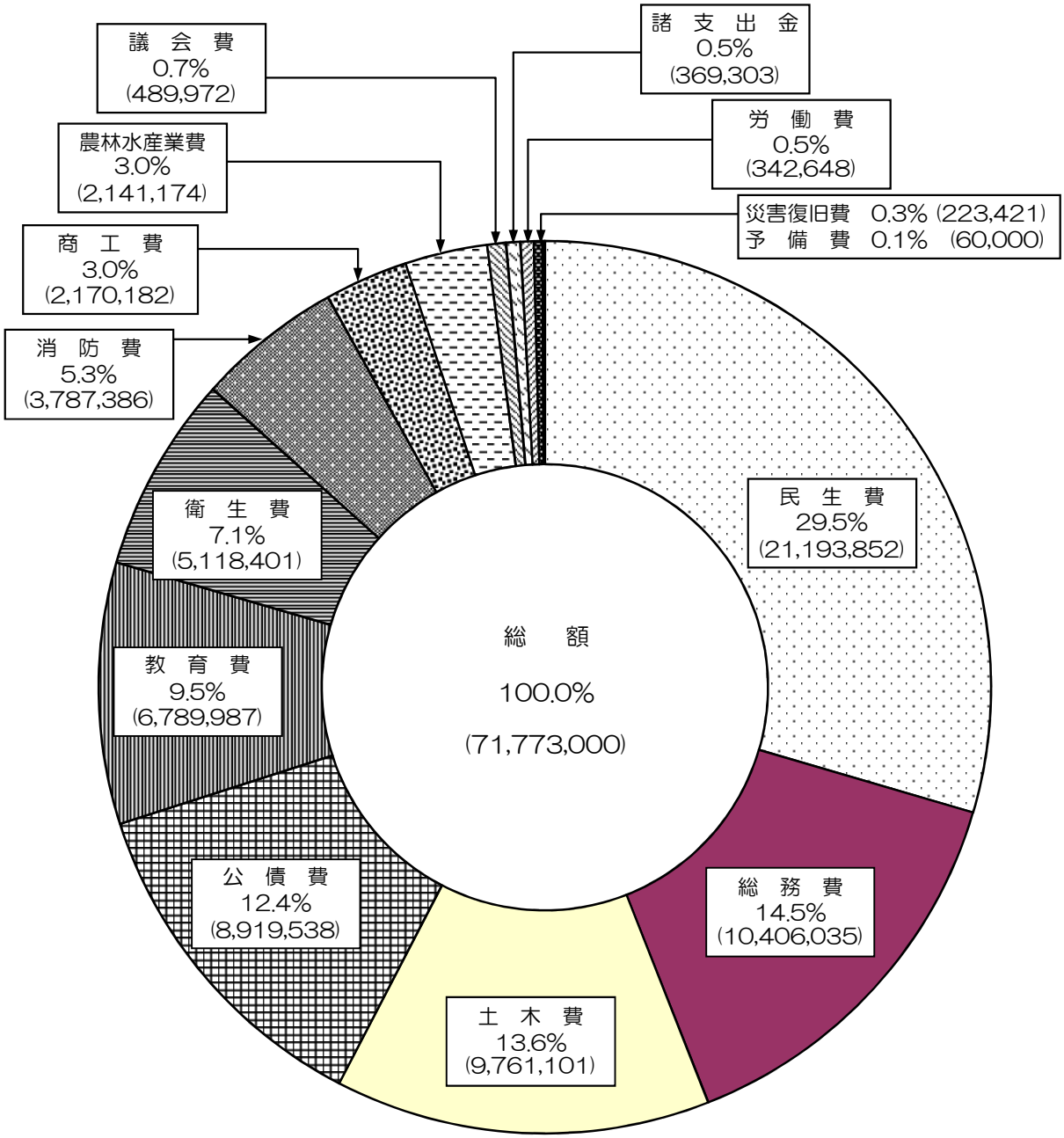
3　一般会計歳出の款別内訳

（単位：千円、％）

区　　分	平成25年度 予　算　額	構成比	平成24年度 予　算　額	構成比	対前年増減	
					増減額	増減率
議　　会　　費	489,972	0.7	486,290	0.7	3,682	0.8
総　　務　　費	10,406,035	14.5	12,746,260	17.7	△ 2,340,225	△ 18.4
民　　生　　費	21,193,852	29.5	20,641,840	28.6	552,012	2.7
衛　　生　　費	5,118,401	7.1	5,374,971	7.4	△ 256,570	△ 4.8
労　　働　　費	342,648	0.5	315,191	0.4	27,457	8.7
農 林 水 産 業 費	2,141,174	3.0	2,014,091	2.8	127,083	6.3
商　　工　　費	2,170,182	3.0	2,090,098	2.9	80,084	3.8
土　　木　　費	9,761,101	13.6	9,579,759	13.3	181,342	1.9
消　　防　　費	3,787,386	5.3	3,139,613	4.4	647,773	20.6
教　　育　　費	6,789,987	9.5	6,101,474	8.4	688,513	11.3
災 害 復 旧 費	223,421	0.3	223,429	0.3	△ 8	0.0
公　　債　　費	8,919,538	12.4	9,015,244	12.5	△ 95,706	△ 1.1
諸　支　出　金	369,303	0.5	331,740	0.5	37,563	11.3
予　　備　　費	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合　　計	71,773,000	100.0	72,120,000	100.0	△ 347,000	△ 0.5

歳 出 予 算 款 別 構 成 図

（単位：千円）



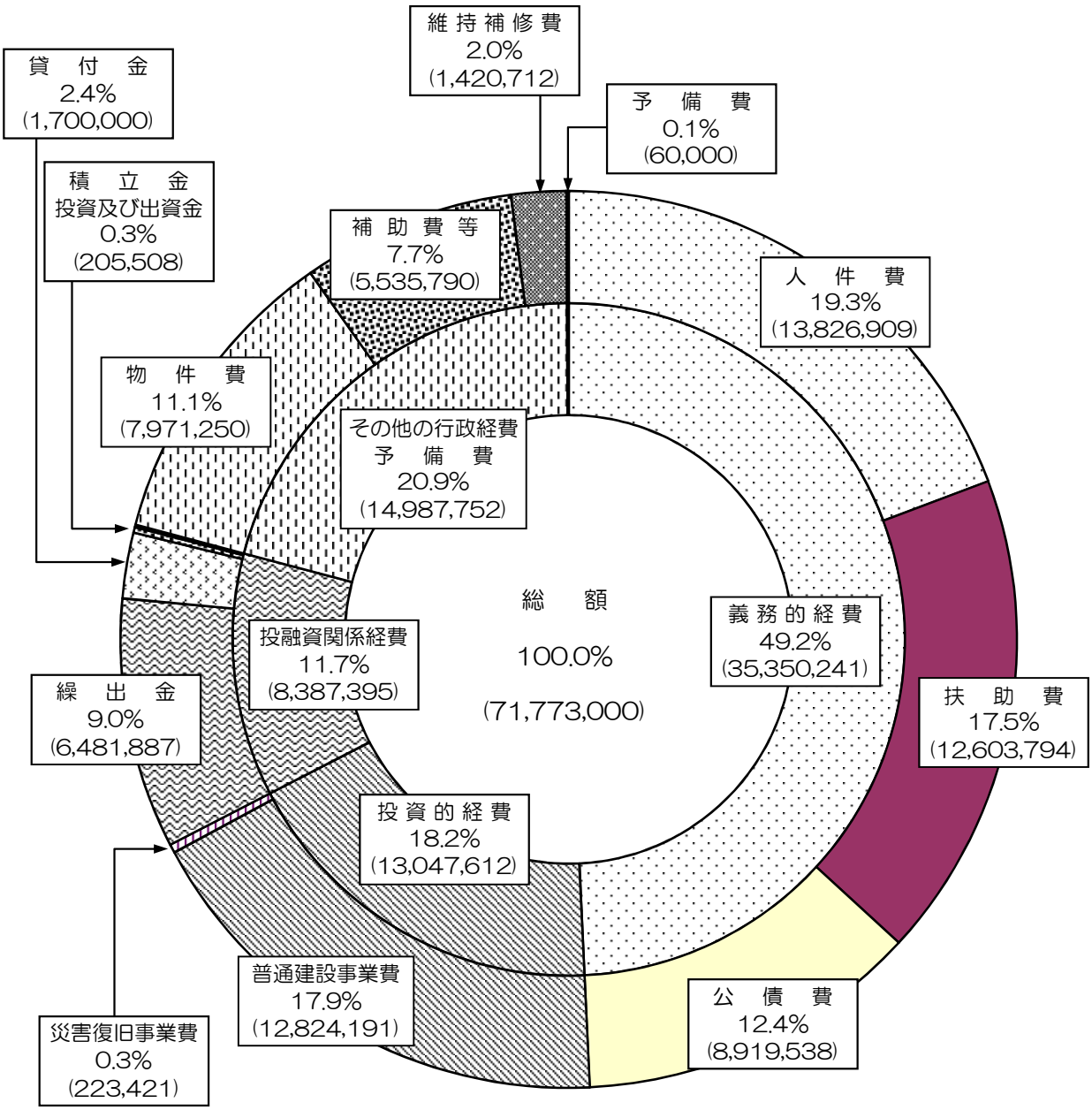
4　一般会計歳出の性質別内訳

（単位：千円、%）

区分			平成25年度予算額	構成比	平成24年度予算額	構成比	対前年増減 増減額	対前年増減 増減率
	人件費		13,826,909	19.3	14,512,252	20.1	△ 685,343	△ 4.7
	扶助費		12,603,794	17.5	11,902,306	16.5	701,488	5.9
	公債費		8,919,538	12.4	9,015,244	12.5	△ 95,706	△ 1.1
	義務的経費計		35,350,241	49.2	35,429,802	49.1	△ 79,561	△ 0.2
	普通建設事業費		12,824,191	17.9	13,008,225	18.0	△ 184,034	△ 1.4
	災害復旧事業費		223,421	0.3	223,429	0.3	△ 8	0.0
	投資的経費計		13,047,612	18.2	13,231,654	18.3	△ 184,042	△ 1.4
	積立金		144,508	0.2	137,323	0.2	7,185	5.2
	投資及び出資金		61,000	0.1	20,000	0.0	41,000	205.0
	貸付金		1,700,000	2.4	1,650,000	2.3	50,000	3.0
		公共下水道	1,643,180	2.3	1,336,524	1.8	306,656	22.9
		土地区画整理	33,873	0.0	44,286	0.1	△ 10,413	△ 23.5
		産業団地造成	97,294	0.1	89,256	0.1	8,038	9.0
		国民健康保険	946,489	1.3	840,237	1.2	106,252	12.6
		後期高齢者医療	315,739	0.5	334,710	0.5	△ 18,971	△ 5.7
		後期高齢者医療広域連合負担金	1,601,667	2.2	1,469,715	2.0	131,952	9.0
		介護保険	1,694,590	2.4	1,646,463	2.3	48,127	2.9
		集落排水等	149,055	0.2	136,288	0.2	12,767	9.4
	繰出金計		6,481,887	9.0	5,897,479	8.2	584,408	9.9
	投融資関係経費計		8,387,395	11.7	7,704,802	10.7	682,593	8.9
	物件費		7,971,250	11.1	8,603,289	11.9	△ 632,039	△ 7.3
	維持補修費		1,420,712	2.0	1,390,748	1.9	29,964	2.2
	補助費等		5,535,790	7.7	5,699,705	8.0	△ 163,915	△ 2.9
	その他の行政経費計		14,927,752	20.8	15,693,742	21.8	△ 765,990	△ 4.9
予備費			60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
合計			71,773,000	100.0	72,120,000	100.0	△ 347,000	△ 0.5

歳出予算性質別構成図

（単位：千円）



第３　主要事業の概要

■主要事業一覧（目次）

１　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち	人権啓発及び男女共同参画の推進	継続	12,571	15
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち	学校の元気応援	継続	91,077	16
	小学校の分離新設	新規	40,700	16
	小中学校施設の耐震化	継続	416,241	17
	第2児童青少年センターの設置	新規	2,551	17
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち	異文化交流体験空間の創出	継続	6,360	18
	図書館の管理運営	継続	85,216	18
	スポーツ施設の整備	継続	652,474	19
④豊かで多様な人間関係が広がるまち	コミュニティづくりの推進	継続	35,143	20

２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①安心して子どもを生み、育てられるまち	乳児家庭全戸訪問事業の充実	継続	17,071	21
	認定こども園設置への施設整備助成	新規	100,882	21
	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	継続	25,523	22
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち	地域医療体制の維持・充実	継続	79,988	23
	国民健康保険における医療費の抑制対策	継続	27,499	23
	高齢者相談支援の充実	継続	23,420	24
	介護保険施設の整備助成	新規	133,400	24
	障害者自立支援の推進	継続	2,379,407	25
	地域福祉計画の策定	新規	5,951	25
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち	防災体制の推進	継続	48,930	26
	急傾斜地の崩壊防止対策	継続	122,000	26
	道路や橋梁の維持修繕	継続	618,224	27
	橋梁の適正な維持管理	継続	125,826	27
	河川整備の推進	継続	214,927	28
	市街地における浸水改善	継続	71,100	28
	高潮対策の推進	継続	75,000	29
	安芸津港湾施設の長期保全の推進	継続	34,911	29
	中心市街地における浸水改善	継続	674,864	30
	消防・救急車両等の更新	継続	252,769	30
	耐震性貯水槽の整備	継続	46,200	31
	消防救急無線のデジタル化	継続	812,293	31
	防犯対策の推進	継続	78,490	32
	消費者行政の推進	継続	10,258	32
	舗装の維持修繕	継続	354,400	33

３　環境と調和した生活しやすいまち　－快適づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①魅力ある住環境の整ったまち	寺家新駅周辺市街地の整備	継続	676,638	34
	都市公園の整備	継続	523,765	34
	木造住宅の耐震化への支援	継続	4,526	35
	小型浄化槽設置整備への支援	継続	152,984	35
	下水道管路の整備	継続	2,373,255	36
②だれもが移動しやすいまち	市道の整備	継続	1,441,936	37
	街路の整備	継続	660,599	37
	公共交通対策	継続	120,072	38
	西条駅の機能強化	継続	1,030,424	38
③環境にやさしいまち	ごみのポイ捨て・不法投棄の防止	継続	28,186	39
	地球温暖化への対策	継続	33,241	39
	ごみの資源化及び減量化の計画的な推進	継続	3,261,544	40
④東広島らしさを継承し、創造できるまち	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	継続	109,228	41
	景観形成の推進	継続	5,600	41

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち	農業の担い手育成	継続	262,061	42
	新規就農者の育成	継続	18,595	42
	ため池や水路の整備	継続	205,335	43
	有害鳥獣対策	継続	49,391	43
	新産業の創出	継続	36,150	44
	中小企業への預託融資	継続	1,456,078	44
	企業誘致の促進	継続	305,356	45
	産業団地の整備	継続	163,194	45
	雇用機会の充実	継続	14,514	46
②大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち	産学金官の連携促進	継続	3,707	47
	大学との連携推進	継続	16,788	47
③にぎわいのある拠点のあるまち	市民ホールの建設	継続	2,525,588	48
	安芸津拠点施設の整備	新規	83,000	48
	にぎわいのある中心市街地の形成	継続	7,534	49
④交流が活発なまち	多文化共生の推進	継続	4,200	50
	シティプロモーションの推進	継続	35,456	50
	観光の振興	継続	49,871	51

５　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－

まちづくり目標	事業名		予算額（千円）	頁
①市民と行政のパートナーシップづくり	広報活動の推進	継続	97,549	52
	市民協働のまちづくりの推進	継続	150,933	52
	市民協働センター整備・運営、地域センター管理運営・改修	継続	285,796	53
②信頼される行政経営	電算処理システムの管理運営	継続	292,377	54
	各種市民相談の実施	継続	4,313	54
	収納率向上の取組み	継続	73,728	55
	学校給食調理業務の民間委託	継続	73,616	55
	学校給食センター化の推進	継続	9,212	56

※ 主要事業の概要説明欄（15頁から56頁まで）の注意事項

１ 掲載事業の選定について
　平成25年度において東広島市が取り組む主要事業を、第四次東広島市総合計画の柱に基づいて掲載しています。

２ 事業名の前に付いている略称について
　【新規】　　・・・平成２５年度新規事業

３ 平成25年度予算額欄の枠外にある※（注釈）について
- 主要事業に対応する「予算に関する説明書」の事務事業名と予算額を記載しています。
- 括弧内の金額の記載方法は、（主要事業に係る予算額／予算に関する説明書の事務事業の予算額）としています。

１　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち

事業名	人権啓発及び男女共同参画の推進	担当課	生活環境部人権推進課

１　事業の目的

市民一人ひとりが人権尊重の意識を高め、様々な人権問題を自らの問題として正しく認識するとともに、日常生活において、互いに人として尊重し合い、一人ひとりが生き生きと暮らせる、差別や偏見のない明るい社会を築いていくこと及び男女共同参画社会の実現を目的として、各種啓発事業等を行います。

２　事業の概要

(1)人権啓発推進事業

親しみやすい人権啓発事業の開催や人権啓発に係る担い手のための研修会を実施します。また、今後の人権に関する施策推進の参考とするため、市民意識調査を実施します。

①人権フェスティバル、人権啓発担い手講座、人権教育・人権啓発指導者研修会、人権の花運動　など

新 ②人権に関する市民意識調査　　市内在住の18歳以上の市民2,000人を対象

(2)男女共同参画推進事業

男女がともに個性と能力を発揮できる社会を目指して各種事業を行います。また、今後の男女共同参画に係る施策推進の参考とするため、市民意識調査を実施します。

①女性専用相談窓口設置、キャリアデザイン講座、男女共同参画に係る男性向け講座　など

新 ②男女共同参画に関する市民意識調査　　市内在住の18歳以上の市民2,000人を対象

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,571	130		9	12,432

※人権啓発推進事業（6,811千円/6,811千円）、男女共同参画推進事業（5,760千円／5,760千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち

事業名	学校の元気応援	担当課	学校教育部指導課

1　事業の目的
学校の元気を応援する各種事業を継続的に実施することにより、幼稚園及び小中学校の学校力・教師力を高め、日本一の教育都市を目指して、本市の教育水準を向上します。

2　事業の概要
⑴魅力アップの推進
魅力ある教育活動（学校図書館づくり、食育推進、学校環境づくり、伝統文化継承）を学校で推進します。
⑵マスター講師派遣（5人）
優れた指導経験をもつ退職教員を非常勤講師として、学校に派遣します。
⑶学校教育支援員配置（小学校21人、中学校13人）
教員を補助する非常勤講師を学校に配置し、多様な課題（学習指導、特別支援、生徒指導）に対応します。
⑷活用力育成・理数教育の充実支援
子どもたちの活用力育成、理数教育の充実などの学校の取組みを支援します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
91,077	400			90,677

※学校の元気応援事業（15,553千円／15,553千円）、部活動等助成事業（1,430千円／18,346千円）、小学校教育支援員配置事業（45,571千円／45,571千円）、中学校教育支援員配置事業（28,523千円／28,523千円）

事業名	【新規】小学校の分離新設	担当課	学校教育部教育総務課

1　事業の目的
寺西小学校は、校区内の宅地開発等により児童数が急激に増加し、過大規模校となっており、この傾向は今後もさらに継続する見込みであることから、分離新設することにより、規模の適正化を推進し、児童の教育環境の改善を図ります。

2　事業の概要
⑴新設校の規模・概要
①児童数：800人規模
②敷地規模：20,000㎡程度
③整備施設：校舎・屋内運動場・プール・グラウンド
⑵平成25年度の取組み
①建設工事基本・実施設計（H25-26）
②用地測量・造成設計（H25-26）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
40,700				40,700

※小学校新設事業（40,700千円／40,700千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（ ②新しい時代を担う子どもたちを育むまち ）

事業名	小中学校施設の耐震化	担当課	学校教育部教育総務課

1　事業の目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であり、また非常災害時には、地域の避難場所としての役割を果たすため、耐震化による安全性の確保と経年劣化に伴う機能低下の復旧を図ります。

2　事業の概要

倒壊等の危険性が高いとされるIs値（構造耐震指標）0.3未満の施設を早急に耐震化し、その他の耐震性の低い施設（Is値0.3以上0.7未満）についても計画的に耐震化を進めていきます。

(1)大規模改造事業

耐震補強工事設計（東西条小・下黒瀬小・西条中（2棟）・志和中・高屋中・向陽中（2棟））

耐震補強工事（向陽中）

(2)増改築事業

八本松小学校増改築工事（H25-27）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
416,241	45,100	137,200		233,941

※小学校大規模改造事業（11,400千円／11,400千円）、小学校増改築事業（348,141千円／895,141千円）、中学校大規模改造事業（56,700千円／56,700千円）

事業名	【新規】第２児童青少年センターの設置	担当課	学校教育部青少年育成課

1　事業の目的

約6,200人の児童青少年が通学及び生活をしている高屋町において、新たに非行少年グループが結成され、バイクでの暴走行為やい集行為、そして青少年にグループへの勧誘をするなど心配な状況があります。

その対応策として、補導センター機能を中心とする第２児童青少年センターを暫定的に設置し、青少年の健全育成の充実を図ります。

2　事業の概要

(1)内容

非行少年グループの実態把握の巡視活動を行い、少年たちへの声かけ支援を行うとともに、多くの小・中・高校生等に対する下校時の巡回指導を行います。さらに、警察や補導指導員との連携を密にとり、そして東広島市児童青少年センターとも情報を共有しながら取組みの充実を図ります。

また、児童青少年の居場所としてのスペースを確保し、安全・安心な居場所を提供します。

(2)人員体制

非常勤職員1人配置（常駐）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,551				2,551

※児童青少年センター管理運営事業（2,551千円／17,916千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち

事業名	異文化交流体験空間の創出	担当課	生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的
子どもの身近な場所に異文化交流体験空間（Eースクエア）を創り、子どもたちが自然に異文化に触れることのできる機会を提供することにより、異文化に対する興味を持ち、また、外国人と積極的にコミュニケーションを図ることのできる子どもを育成します。

2　事業の概要
⑴開設場所等
①高美が丘小学校：昼休憩（水・木・金）及び放課後（月・火）の1時間程度
②中黒瀬小学校　：昼休憩（月・火・水・金）及び放課後（木）の1時間程度
⑵スタッフ
①コーディネーター（1施設に日本人1人）
②外国人スタッフ　（1施設に外国人2人）
⑶活動内容
①外国の子どもたちの遊びを体験する
②外国の歴史・文化・習慣などを学ぶ
③外国人とコミュニケーションを図る

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,360	6,360			

※社会教育活動推進事業（6,360千円／15,966千円）

事業名	図書館の管理運営	担当課	生涯学習部中央図書館

1　事業の目的
図書館は、生涯学習社会において、利用者の必要とする知識や情報の提供を行い、市民の主体的な学習を推進する役割を担っています。本事業において、利便性や利用環境を向上させることにより、利用者数を増やし、生涯学習のすそ野の拡大を図ります。

2　事業の概要
⑴中央図書館の祝日開館試行
図書館利用者の利便性を向上させるため、中央図書館のみ前年度に引き続き祝日を開館します。
開館する祝日について蔵書貸出数や利用者数等を調査・分析し、本格的な実施に向けて検討します。
⑵中央図書館内部大規模改修
中央図書館開館から18年が経過し、内外装や空調機器等が老朽化していることから、利用者に快適な利用環境を提供するため、改修工事（第二期分）を実施します。
・全体計画　（単位：千円）

期　間	H23～H25
事 業 費	194,100

新 ⑶図書郵送貸出サービスの開始
利用要件を満たす障害者などに、郵送による貸出サービスを提供します。
郵送料は原則、サービス利用者に実費を負担していただきますが、日本郵便株式会社の「心身障害者用ゆうメール」などの民間サービスを活用して軽減を図ります。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
85,216				85,216

※図書館管理運営事業（85,216千円／248,455千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（ ③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち　）

事業名	スポーツ施設の整備	担当課	生涯学習部スポーツ振興課

1　事業の目的

市民のスポーツ活動の場を充実させるために、日常的なスポーツやレクリエーション活動などが行える施設として、福富町広兼地区に多目的グラウンドを整備し、また、空港対策事業として河内町入野地区の区民体育館を解体し新たに建設することで、地域スポーツの推進を図ります。

2　事業の概要

⑴平成25年度の取組み

①広兼地区多目的グラウンド整備

用地取得及び整備工事　グラウンド・トイレ棟等、敷地面積4.3ha（うち駐車場2,300㎡）

対応種目　軟式野球：1面、ソフトボール：5面、少年ソフトボール：8面、サッカー：2面、少年サッカー：4面

②空港関連スポーツ施設（体育館）整備工事

既存体育館解体工事、建築工事（延床面積：1,486.04㎡）

対応種目　バレーボール（9人制）：2面、フットサル：1面、バドミントン：4面　など

⑵全体計画　（単位：千円）

	広兼地区多目的グラウンド	空港関連スポーツ施設
期　　間	H24～H26	H24～H26
事 業 費	760,295	483,048

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
652,474		405,200	194,348	52,926

※スポーツ施設整備事業（652,474千円／712,875千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
④豊かで多様な人間関係が広がるまち

事業名	コミュニティづくりの推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

市民の自主性を基本とした住民参加によるコミュニティ活動を支援するため、その活動拠点となる集会施設の整備等を実施し、市民相互の連帯感と豊かな人間関係を育むとともに、地域におけるコミュニティづくりを推進します。

2　事業の概要

⑴集会施設整備（5件分）
集会施設の浄化槽設置工事等や多目的広場の整備を行うほか、トイレ改修に伴う実施設計を行います。

⑵集会施設等整備費補助（10件分）
各地域が行う集会施設等の整備に対して費用の一部を補助します。

⑶宝くじ一般コミュニティ助成
(財)自治総合センターの助成事業を財源に、コミュニティ活動に必要な備品等の整備費用を助成します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
35,143	16,000		11,300	7,843

※コミュニティ推進事業（35,143千円／37,365千円）

２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－
①安心して子どもを生み、育てられるまち

事業名	乳児家庭全戸訪問の充実	担当課	福祉部こども家庭課

１　事業の目的

出生した乳児のいる全ての家庭を、保健師などの専門職が家庭訪問を行い、育児不安の軽減を図り、乳児の健全育成に繋がるよう、きめ細やかな育児支援の充実を図ります。

２　事業の概要

⑴訪問対象者

全出生児

⑵訪問担当者

市保健師、母子保健訪問指導員

⑶要フォローの状況（平成23年度）

要フォロー件数（重複あり）　728件

乳児の状況・・体重増加不良104件、低出生体重児106件、疾患179件

母親の状況・・育児不安123件、うつ傾向42件、基礎疾患53件、家庭環境56件、その他76件

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17,071	5,901			11,170

※妊産婦・乳幼児家庭訪問事業（17,071千円／17,263千円）

事業名	【新規】認定こども園設置への施設整備助成	担当課	福祉部保育課

１　事業の目的

学校法人緑ヶ丘幼稚園が行う幼保連携型認定こども園設置（平成26年4月運営開始）に対して、施設整備費用（保育所部分）の一部を補助することにより、待機児童の解消を図ります。

２　事業の概要

認定こども園（仮）緑ヶ丘保育園設置への助成

⑴保育所定員：60人

⑵場所：東広島市黒瀬町丸山

⑶建物：鉄骨造2階建て、延床面積1,570㎡（予定）

⑷施設整備補助金：100,882千円

※「幼保連携型認定こども園」とは、認可幼稚園と認可保育所とが連携して、一体的に運営を行うもの。

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
100,882	67,255			33,627

※私立保育所運営助成事業（100,882千円／300,889千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ①安心して子どもを生み、育てられるまち ）

事業名	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	担当課	福祉部保育課

１　事業の目的

放課後児童クラブの対象要件に該当し、利用を希望する全ての児童を受け入れるため、必要な施設整備を行い、待機児童ゼロを継続します。また、入会児童数が増加している大規模クラブについては、児童の情緒面及び安全面に配慮して分割を行います。

２　事業の概要

新 ⑴平岩いきいきこどもクラブの新築・分割　　建物建築（開設H26年4月）
⑵西条いきいきこどもクラブの運営開始（移転分）　　開設H25年4月
⑶郷田いきいきこどもクラブの運営開始（分割分）　　開設H25年4月
⑷東西条いきいきこどもクラブの運営開始（移転分）　　開設H25年4月

３　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,523	10,934			14,589

※放課後児童クラブ運営事業（1,723千円／317,788千円）
放課後児童クラブ施設整備事業（23,800千円／23,800千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち

事業名	地域医療体制の維持・充実	担当課	福祉部健康増進課

1　事業の目的
初期救急当番医制の維持及び二次救急当番病院（病院群輪番制病院）の負担軽減や人材確保を支援するなど、安心して暮らせる地域医療体制の維持・充実を図ります。

2　事業の概要
⑴初期救急当番医制の維持（在宅当番医制運営事業）
東広島・竹原・賀茂東部地区の各医師会への委託により、在宅当番医制を実施します。
⑵二次救急医療体制の確保（病院群輪番制病院運営事業）
重症救急患者のための二次救急診療を実施する病院群輪番制病院に対し、診療日に応じて補助します。
新 ⑶救急医等負担軽減改善事業
二次救急の当直医師を確保するため、病院群輪番制病院に対し非常勤医師を雇用する経費を補助します。
⑷看護職のための再チャレンジセミナーの開催
地域医療に必要な看護職員を確保するため、就業していない有資格者を対象としたセミナーを開催します。
新 ⑸初期研修医の定着支援
初期研修医を本市へ誘引し定着を図るため、市内医療機関で初期研修を受ける医師に対し奨励金を支給します。
⑹産科・救急医確保支援事業
過酷な勤務環境にある産科医及び救急勤務医の処遇改善を図るため、産科医・救急勤務医等に対し医療機関が創設・支給する各手当に対し補助します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
79,988	10,839			69,149

※救急医療対策事業（63,013千円／65,241千円）、地域医療対策事業（16,975千円／17,443千円）

事業名	国民健康保険における医療費の抑制対策	担当課	福祉部国保年金課

1　事業の目的
医療費の抑制対策の取り組みを一層強化することにより、国民健康保険財政の安定化を図ります。

2　事業の概要
⑴ジェネリック医薬品の普及促進
先発医薬品よりも安価なジェネリック医薬品の使用が拡大することで、医療費を抑制し、国保の財政負担や患者負担の軽減につながります。ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額を通知する対象者を拡大するなど積極的な情報提供に努め、ジェネリック医薬品の普及を促進します。
新 ⑵透析移行などの重症化防止対策
生活習慣病の一つである糖尿病が重症化して人工透析治療を受けると、医療費が非常に高額となり、市の負担も大きくなります。こうした重症化を防止するため、重症化リスクが高い人を抽出し、生活改善の保健指導を実施することで、人工透析治療に移行する人を減らし、医療費を抑制します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
27,499	21,999			5,500

※医療費適正化特別対策事業（15,499千円／41,467千円）
※健康増進普及事業　（12,000千円／38,373千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ②安心して健康に暮らせる支えあいのまち ）

事業名	高齢者相談支援の充実	担当課	福祉部高齢者支援課

１　事業の目的
高齢者が住み慣れた地域で安心して、尊厳あるその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域に根ざした相談窓口の充実を図り、地域における見守りネットワークを構築します。

２　事業の概要
⑴内容
日常生活圏域ごとに高齢者総合相談窓口を設置し、総合相談や地域の実態把握等を通じて、日常の見守り、生活支援、適切な医療・介護サービスの提供等につなげます。
⑵相談窓口・担当圏域
黒瀬・福富・安芸津圏域は従来の地域包括支援センターとし、その他の圏域は地域の社会福祉法人に委託して、高齢者総合相談窓口を設置します。
新 高齢者相談センターの設置（7箇所）
西条北・西条南・八本松・志和・高屋・豊栄・河内

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
23,420	13,876		4,918	4,626

※地域包括支援センター運営事業（23,420千円／96,795千円）

事業名	【新規】介護保険施設の整備助成	担当課	福祉部介護保険課

１　事業の目的
志和圏域に整備予定の地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着型特別養護老人ホーム）に対して施設整備及び開設費用の一部を補助することにより、介護サービス拠点の拡充を図り、特別養護老人ホームへの入所待機者の縮減に努めます。

２　事業の概要
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設整備への助成
⑴定員：29人
⑵場所：東広島市志和町志和東
⑶建物：鉄骨造3階建て、延床面積1,914㎡（予定）
⑷施設整備補助金：116,000千円（4,000千円×29人）
⑸開設準備補助金：17,400千円（600千円×29人）

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
133,400	133,400			

※介護保険施設等整備助成事業（133,400千円／133,400千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ②安心して健康に暮らせる支えあいのまち ）

事業名	障害者自立支援の推進	担当課	福祉部障害福祉課

1　事業の目的
障害者が地域で安心して暮らすことができるよう、障害特性に応じた障害福祉サービス費や医療費等を支給します。

2　事業の概要
⑴介護給付等
障害のある方が地域で生活を行うために必要となる居宅介護（ホームヘルプ）や施設における生活介護等の介護給付費、就労に関する支援や機能訓練等の訓練等給付費及びサービス申請に伴う計画相談支援給付費を支給します。　支給見込：22,323件
⑵更生医療
身体の障害の状態軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費（更生医療）を支給します。　支給見込：90件
⑶補装具
障害者の身体機能を補完又は代替し、かつ、長期間にわたり、使用される、義肢、装具、車いす等の補装具費を支給します。　支給見込：362人

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,379,407	1,778,484			600,923

※障害者自立支援給付事業（2,379,407千円／2,379,407千円）

事業名	【新規】地域福祉計画の策定	担当課	福祉部社会福祉課

1　事業の目的
少子・高齢化、小家族化などにより変化している地域社会の中で、全ての地域住民が安心して暮らせる地域社会を構築していくために、地域福祉を総合的・計画的に推進するための指針として東広島市地域福祉計画を策定します。

2　事業の概要
東広島市地域福祉計画の策定
⑴地域福祉計画策定委員会の開催　開催回数年4回
⑵アンケート調査（配布数1,700人）の実施、地域ワークショップ（5地区）の開催
⑶印刷製本　計画書300部、概要版1,300部

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,951				5,951

※社会福祉一般事務（5,951千円／20,383千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）

③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち

事業名	防災体制の推進	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的

地震、風水害などによる大規模災害発生に備えて、本市の実情に応じた各種計画の修正やマニュアル策定を行うとともに、災害対策本部や避難所等で必要な資機材の整備を行い、防災体制の確立を図ります。

また、コミュニティFM放送等を活用した迅速かつ確実な緊急情報の伝達体制の構築を行うとともに、自助共助の推進を図ります。

2　事業の概要

(1)各種計画等改訂及び作成

地域防災計画、避難所運営マニュアル、業務継続計画、国民保護計画、ハザードマップ

(2)災害対策用資機材、食料等の備蓄等

①災害対策用資機材等　　木杭300本、ブルーシート500枚、まさ土約100㎥、食料品550食

②本部・避難所用資機材　　カセットガス発電機、ワンタッチテント、パイプライト等

③応急給水システム整備拡充　既設の受水槽の改造による応急給水拠点を整備（10箇所）

(3)防災情報伝達手段の整備拡充

新 ①緊急告知ラジオ購入補助

②緊急告知ラジオの配備拡充　自主防災組織、学校等へ約120台

(4)自主防災組織の設立・育成等

新設組織への資機材貸与、訓練用の資機材配布

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
48,930				48,930

※災害対策事業（26,774千円／32,691千円）　防災情報通信運営事業（18,328千円／36,112千円）

自主防災組織育成事業（3,828千円／4,064千円）

事業名	急傾斜地の崩壊防止対策	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

土砂災害防止法により指定された警戒区域や、東広島市地域防災計画に掲載してある急傾斜地崩壊危険箇所の崩壊による災害から、住民の生命や財産を保護するため、急傾斜地の崩壊を防止する工事を進めます。

2　事業の概要

(1)急傾斜地崩壊対策事業県補助金による整備等

地区名	施工場所	事業内容
下有田地区	高屋町造賀	ブロック積工 450㎡　法面工 1,400㎡
大原6地区	高屋町小谷	現場打コンクリート枠工　面積 600㎡
郷5地区	高屋町郷	測量設計 一式
中河内地区	河内町中河内	測量設計 一式

(2)県営急傾斜地崩壊対策事業による整備

地区名	施工場所	事業内容
割岩山団地地区	八本松南一丁目	現場打コンクリート枠工　面積 650㎡
上条1地区	高屋町小谷	現場打コンクリート枠工　面積 425㎡

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
122,000	48,500	69,500		4,000

※急傾斜地崩壊対策事業（122,000千円／122,000千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	道路や橋梁の維持修繕	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
　市民からの道路や橋梁に対する多様な要望に対し、適切な対応・維持管理を行うことにより、通行の安全と市民生活の安定を確保します。

2　事業の概要
⑴市民による道路維持管理作業への支援
⑵道路、橋梁、交通安全施設及び道路照明等の維持修繕
⑶幹線市道の除草・清掃業務

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
618,224			2,200	616,024

※道路橋梁維持管理事業（618,224千円／618,224千円）

事業名	橋梁の適正な維持管理	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
　老朽化する道路橋の増大に対応するため、点検及び修繕計画を策定し、計画的な修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化と維持管理費用の縮減を図ります。

2　事業の概要
⑴平成25年度の取組み
①橋梁点検業務　270橋
②橋梁補修設計　六日市橋ほか6橋
③橋梁補修工事　西条橋ほか5橋
⑵全体計画（管理橋梁1,367橋）

	定期点検	修繕計画	補修工事
期　間	H19～	H20～	H21～

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
125,826	61,050	14,300		50,476

※橋梁長期保全事業（125,826千円／125,826千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	河川整備の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的
　台風や梅雨前線等による大雨や異常出水から、市民の生命や財産への被害を未然に防止するため、河川の整備を行い安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要
　平成25年度の取組み
　　⑴河川改良工事　　大谷川　ほか8河川
　　⑵詳細設計業務等　　昭和川　ほか5河川

3　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
214,927				214,927

※河川整備事業（214,927千円／214,927千円）

事業名	市街地における浸水改善	担当課	建設部河川港湾課 都市部区画整理課

1　事業の目的
　市街地やその周辺部では、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生しており、排水施設を整備することで、市民の生命や財産を自然災害から保護します。

2　事業の概要
　⑴平成25年度の取組み
　　①桧山地区浸水対策　　バイパス管設置工事　延長80m
　　②寺家地区浸水対策　　バイパス管測量設計　一式、河川測量設計　一式
　　調整池基本設計　一式（寺家地区地区計画）
　⑵全体計画

	寺家地区	桧山地区
期　　間	H19～	H22～

3　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
71,100				71,100

※浸水改善事業（51,100千円／51,100千円）
※寺家地区地区計画整備事業（20,000千円／166,022千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	高潮対策の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

台風による高潮や、地球温暖化の影響による潮位の上昇により住宅等が浸水被害を受けていることから、浸水被害を未然に防止するための対策工事を実施し、市民生活の安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

平成25年度の取組み

⑴三津地区ほか対策施設工事（護岸嵩上・水路改修、ゲート設置等）

⑵対策施設測量設計業務　一式

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
75,000				75,000

※高潮対策事業（75,000千円／75,000千円）

事業名	安芸津港湾施設の長期保全の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

地方港湾安芸津港の港湾施設及び海岸保全施設は、施設整備後、相当年経過しており、今後、大規模な修繕及び改修が必要となることが想定されます。このため、従来の対症療法的な方法ではなく、予防的かつ計画的に修繕等を行うことにより、港湾施設の長寿命化を図り、修繕等に係る費用の縮減とともに、安全性、信頼性を確保します。

2　事業の概要

⑴平成25年度の取組み

①維持管理計画の策定に係る施設点検診断（20施設／87施設）

②維持補修計画の策定　27施設（H24点検診断済）

③港湾施設改修設計業務　一式

⑵全体計画

	維持管理計画及び施設点検診断
期　　間	H23～H27

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
34,911				34,911

※港湾施設長期保全事業（34,911千円／34,911千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	中心市街地における浸水改善	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的

中心市街地において、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生していることに伴い、西条地区で雨水幹線及び支線の整備を実施し、市民の生命や財産を自然災害から保護し、安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

⑴平成25年度の取組み

西条１号雨水幹線建設工事委託

（西条朝日町～西条御条町　延長1,120m）

⑵全体計画　　（単位：千円）

期　　間	H20～H25
事 業 費	2,740,000

3　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
674,864	281,900	392,800		164

※雨水施設整備事業（674,864千円／674,864千円）

事業名	消防・救急車両等の更新	担当課	消防局警防課

1　事業の目的

本市が定める「車両整備更新計画」に基づき、耐用年数を迎えた消防車や救急車等を更新することにより、各種の災害対応能力の向上を図っていくとともに市民の安全･安心の確保に努めます。

2　事業の概要

⑴東広島消防署南分署の高規格救急車の更新
⑵東広島消防署北分署の高規格救急車の更新
⑶東広島消防署安芸津分署の消防ポンプ自動車の更新
⑷竹原消防署のはしご付き消防ポンプ自動車の更新
⑸竹原消防署の資機材搬送車の更新
⑹大崎上島消防署の高規格救急車の更新

3　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
252,769	24,520	63,800	162,003	2,446

※常備消防車両整備事業（252,769千円／252,769千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	耐震性貯水槽の整備	担当課	消防局警防課

1　事業の目的
　火災時の消火に必要な消防水利施設を確保することを目的とし、消防水利脆弱地域に地震時にも対応できる耐震性貯水槽を整備することにより、住民の安全・安心を確保します。

2　事業の概要
(1)耐震性貯水槽設置工事
①東広島市内の消防水利脆弱地域に40㎥型の耐震性貯水槽5基を整備します。
②西条中心市街地の消防水利の多様化・充実を図ることとして、100㎥型の耐震性貯水槽1基を整備します。
(2)耐震性貯水槽測量設計業務委託
耐震性貯水槽整備のため、平成26年度施工(40㎥型)の5基分の測量設計を行います。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
46,200		43,900		2,300

※耐震性貯水槽整備事業（46,200千円／46,200千円）

事業名	消防救急無線のデジタル化	担当課	消防局指令課

1　事業の目的
　電波法令の改正により、平成28年5月末までに消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行する必要があることから、効率的な整備方法や運用形態を検討し、期限内で円滑にデジタル化の実現を図ります。

2　事業の概要
　基本・実施設計を踏まえ、平成25年度で整備工事を完了することで、平成26年度からのデジタル化による消防救急無線の運用開始を目指します。
(1)活動波整備工事
①基地局6箇所の活動波用無線装置を整備
②新設基地局3箇所の局舎・鉄塔等の整備
③アプローチ回線として、主要基地局間の通信回線となる多重無線装置の整備
(2)全体計画　（単位：千円）

期　　間	H23～H25
事 業 費	1,472,401

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
812,293		573,500	208,532	30,261

※消防救急無線デジタル化整備事業（812,293千円／812,293千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	防犯対策の推進	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的

市民の安全確保と犯罪の未然防止を図るため、LED防犯灯の設置や防犯カメラの設置を進めるとともに、警察署、防犯・暴力追放関係団体等と緊密な連携を図り、自主防犯活動の育成、安心できる空間づくりを推進し、安全・安心なまちづくりの実現を目指します。

2　事業の概要

⑴防犯灯の整備

①防犯灯のLED化及び修繕

LED防犯灯への取替及び既存の防犯灯の修繕

②防犯灯設置工事

通学路整備事業（予定30基）及び特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（予定23基）

③防犯灯設置費補助金

地域要望に基づくLED防犯灯設置費補助（予定108基）

⑵団体補助

①東広島市防犯連合会

②東広島市暴力監視追放協議会

⑶防犯カメラの設置

新 JR駅（八本松、西高屋）周辺への防犯カメラの設置（3基）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
78,490	1,810			76,680

※防犯推進事業（78,490千円／122,733千円）

事業名	消費者行政の推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

消費者が安全で安心して暮らせる社会を実現するため、消費生活センターの機能をより充実・強化するとともに消費者問題に関する情報提供や啓発活動を積極的に行い、消費者トラブルの解決支援や未然防止を図ります。

2　事業の概要

⑴消費生活センターの機能の充実・強化

弁護士のアドバイスを受ける相談対応研修　（6回/年）

消費生活相談員の研修（県外研修1回/人、県内研修7回/人）

⑵消費者啓発・教育の推進

出前講座の開催（地域、学校等）

消費者啓発講演会の実施

⑶消費生活情報の発信

情報紙「消費生活かわら版」の発行

消費生活番組（コミュニティFM）による啓発

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,258	2,107			8,151

※消費者行政推進事業（10,258千円／10,258千円）

（２　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（ ③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち　）

事業名	舗装の維持修繕	担当課	建設部維持課

１　事業の目的
舗装の新設及び修繕を実施し、交通事故の防止と安全で快適な道路環境づくりを行います。

２　事業の概要
平成25年度の取組み
市道56路線の舗装の新設及び修繕
⑴舗装の新設　　面積：2,700㎡
⑵舗装の修繕　　面積：88,870㎡
⑶カラー舗装　　面積：420㎡

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
354,400			360	354,040

※道路舗装事業（354,400千円／354,400千円）

３　環境と調和した生活しやすいまち　－快適づくり－
①魅力ある住環境の整ったまち

事業名	寺家新駅周辺市街地の整備	担当課	都市部区画整理課

１　事業の目的

土地区画整理事業等により計画的な市街地の形成を進めるとともに、駅前広場やアクセス道路の整備を行いながら、（仮称）寺家新駅の設置を誘導することにより、新駅を中心とした新しい拠点を形成します。

２　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①土地区画整理事業　　面積　10.8ha　　造成工事、家屋等移転補償

②土地区画整理事業関連公共事業　　友松川改修工事

③地区計画整備事業　　面積　46.5ha　　寺家北線・区画道路整備工事

(2)全体計画　　（単位：千円）

	土地区画整理事業	関連公共事業	地区計画整備事業
期　　間	H21～H29	H21～H26	H21～H28
事 業 費	2,887,000	1,602,000	1,071,000

３　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
676,638	90,827	540,100		45,711

※寺家地区土地区画整理事業（454,200千円／454,200千円）、寺家地区土地区画整理事業関連公共事業（76,416千円／76,416千円）、寺家地区地区計画整備事業（146,022千円／166,022千円）

事業名	都市公園の整備	担当課	都市部都市整備課

１　事業の目的

地区の実情や特性に応じた公園を計画的に整備し、都市の安全性の向上に加え、緑豊かな都市環境を創出するとともに、緑の保全や緑化を推進することなどにより良好な都市環境を形成します。

２　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①東広島運動公園の整備

都市計画決定変更・事業認可変更、東広島運動公園用地測量・駐車場等実施設計、用地取得

②龍王山総合公園の整備

公園整備工事

③街区公園の整備

吉土実公園、（仮称）かつえ坂にこにこ第2公園の整備工事、（仮称）諏訪公園の測量設計

(2)全体計画　　（単位：千円）

	東広島運動公園	龍王山総合公園
期　　間	S60～	H17～H29
事 業 費	21,552,000	1,731,400

３　平成25年度予算額　　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
523,765	197,300	293,700		32,765

※公園整備事業（523,765千円／523,765千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（ ①魅力ある住環境の整ったまち ）

事業名	木造住宅の耐震化への支援	担当課	建設部住宅課

1　事業の目的
　地震に強い安全・安心なまちづくりを推進するため、民間木造住宅の耐震化を促進するための支援を行います。

2　事業の概要
　昭和56年5月31日までに着工された民間木造一戸建て住宅に対し、新耐震基準に沿った耐震診断の実施及び耐震改修工事に対する補助金の交付を行います。

- 耐震診断の実施：国の基準に沿った診断調査を実施し、耐震性の有無の確認を行います。
- 耐震改修補助　：耐震改修工事に要する費用の一部を補助（最大30万円）します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,526	2,226			2,300

※計画調整事務（4,526千円 ／4,793千円）

事業名	小型浄化槽設置整備への支援	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的
　生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道等の整備区域外において小型浄化槽設置を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。

2　事業の概要
　公共下水道等を整備する区域以外において、小型浄化槽を設置する者に対し、浄化槽の人槽の区分に応じて補助金を交付します。
　平成25年度補助金額

人槽区分	補助単価	補助予定基数
5人槽	332千円	278基
7人槽	414千円	136基
10人槽	548千円	8基
合計		422基

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
152,984	76,491			76,493

※小型浄化槽設置整備事業（152,984千円／153,800千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（ ①魅力ある住環境の整ったまち ）

事業名	下水道管路の整備	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的

市民生活の環境改善と公共用水域の水質保全を目的として、生活排水を適切に処理するための下水道管路の整備を実施し、快適で魅力ある住環境の整ったまちづくりを目指します。

2　事業の概要

平成25年度の取組み

⑴下水道管路設計業務　10件
⑵下水道管路建設工事委託　2件　延長　75m
⑶下水道管路建設工事　33件　延長　12,620m
⑷その他業務　9件

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,373,255	718,100	1,319,000	220,890	115,265

※汚水管渠整備事業（2,373,255千円／2,373,255千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
②だれもが移動しやすいまち

事業名	市道の整備	担当課	建設部道路建設課

1　事業の目的
市内各地域間の連携と交流を促進するとともに、市民生活の利便性の向上を図るため、市道の新設、改良などを進めます。

2　事業の概要
(1)幹線道路の整備　　11路線
国・県道等の広域的な道路を補完し、地域間相互の連絡を強化するなど交通ネットワークを形成する幹線道路の整備を進めます。
(2)生活道路の整備　　32路線
市民生活の利便性の向上を図るため、救急車などの緊急車両の通行を確保するなど、市民生活に身近な市道の整備を進めます。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,441,936	262,482	901,900		277,554

※市道整備事業（1,441,936千円／1,441,936千円）

事業名	街路の整備	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的
主要な道路や鉄道などの交通施設へのアクセス機能の向上や沿線の土地利用を促進する、人々の生活にとって重要な道路ネットワークの形成を実現するため、都市の骨格となる都市計画道路の整備を進めます。

2　事業の概要
(1)平成25年度の取組み

	①西条中央巡回線（助実工区）	延長 820m	幅員 17.0m	工事
	②西条中央巡回線（円城寺工区）	延長 320m	幅員 17.0m	用地取得
	③西条中央巡回線（寺家工区）	延長 590m	幅員 17.0m	用地測量、調査
	④吉行泉線（1工区）	延長 460m	幅員 14.0m	用地取得、工事
新	⑤吉行泉線（2、3工区）	延長 730m	幅員 14.0m	測量設計
	⑥前谷磯松線	延長 1,360m	幅員 14.0m	用地取得、工事

(2)全体計画　（単位：千円）

	西条中央巡回線			吉行泉線		前谷磯松線
	助実工区	円城寺工区	寺家工区	1工区	2、3工区	
期　　間	H17～H26	H22～H28	H23～H29	H15～H26	H25～	H21～H25
事 業 費	1,780,000	580,000	1,198,000	1,660,000	2,245,000	1,014,000

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
660,599	196,130	402,400		62,069

※街路整備事業（660,599千円／660,599千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（ ②だれもが移動しやすいまち　 ）

事業名	公共交通対策	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的
　だれもが安全で円滑な移動ができる交通網の構築を図るために、まちづくりと一体となった総合的な交通施策を関係者と一体となって推進します。

2　事業の概要
⑴総合交通戦略策定
　都市交通マスタープランの実施計画となる総合交通戦略を策定します。
⑵地域公共交通運行・利用促進（福富町・豊栄町・河内町・安芸津町）
　利用促進・運行改善を行います。
新 ⑶黒瀬町地域公共交通導入支援
　黒瀬町において地域が主体となって検討を行っている地域公共交通の導入支援を行います。
⑷寺家新駅基本設計業務
　寺家新駅の設置促進に向けて基本設計を行います。
新 ⑸白市駅バリアフリー化整備事業
　白市駅のバリアフリー化のために負担金を納付します。
⑹志和流通団地前Ｐ＆Ｒ整備事業
　供用中である志和流通団地前Ｐ＆Ｒの環境整備を行うことで、利便性の向上を図ります。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
120,072	8,355		23,275	88,442

※公共交通対策事業（120,072千円／218,981千円）

事業名	西条駅の機能強化	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的
　市の玄関口である西条駅について駅北広場の整備を進めており、また、南北駅前広場を結ぶ道路の整備を進め、併せて行われる駅の橋上化により、結節点の強化及びバリアフリー化を推進します。

2　事業の概要
⑴平成25年度の取組み
①西条駅北線（駅前広場）　面積 2,250㎡　用地取得、工事
②西条駅南北線（自由通路）　延長 100m、幅員 6.0m　自由通路建設、地下水調査、補償
③西条駅北側駐輪場　駐輪台数 420台　用地取得、工事
⑵全体計画　（単位：千円）

	駅前広場	自由通路	駐輪場
期　　間	H17～H26	H20～H26	H24～H26
事 業 費	842,700	2,743,600	225,000

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,030,424	549,500	423,100		57,824

※交通結節点改善事業（1,030,424千円／1,040,424千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）

③環境にやさしいまち

事業名	ごみのポイ捨て・不法投棄の防止	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

現在は、「捨てられる→拾う→捨てられる」の繰り返しですが、「ごみ０（ゼロ）のまちにする」・「日本一きれいなまちにする」を目標とし、ポイ捨て・不法投棄しにくい環境づくり・意識づくりをします。

2　事業の概要

⑴環境保全監視員のパトロール・収集活動（公衆衛生推進協議会、45地区）
⑵不法投棄監視の昼間パトロール・収集業務
⑶不法投棄監視の夜間パトロール業務
⑷不法投棄ごみ収集業務（重機使用）、不法投棄ごみ防止フェンス設置工事等
　ごみの回収後、フェンスを設置（高さ1.8m・延長203m）
⑸環境美化強化地域の清掃業務（JR9駅前広場・ブールバール・広大通り）
⑹きれいなまちづくりキャンペーン（6月第2日曜日、53会場）
　市民参加による環境美化運動
　※ホームページに各活動を掲載（美化推進係キャラクター等を利用）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
28,186	4,500			23,686

※公衆衛生推進団体育成支援事業（3,036千円／5,759千円）、ごみ不法投棄対策事業（23,270千円／23,349千円）、環境美化及び保護事業（1,880千円／1,892千円）

事業名	地球温暖化への対策	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的

本市の「脱温暖化プラン」に沿って、市民・事業者が地球温暖化によって受ける被害を回避・軽減するため、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止の各種施策を実施します。

2　事業の概要

⑴住宅用太陽光発電システム設置費補助
　補助額5万円　補助予定件数600件
⑵環境フェア実行委員会補助
　環境配慮行動への意識啓発など、市民参加型のイベント実行委員会への補助
⑶地球温暖化対策地域協議会補助
　地球温暖化問題に取り組む「エコネットひがしひろしま」への活動補助
⑷電気自動車普及推進
　普通車タイプの電気自動車を公用車として1台導入
⑸省エネチャレンジの実施
　電気使用量を見える化する省エネナビの貸与のほか、市民・事業者から省エネ達成状況を募集

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
33,241				33,241

※地球温暖化対策事業（33,241千円／34,903千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（ ③環境にやさしいまち ）

事業名	ごみの資源化及び減量化の計画的な推進	担当課	生活環境部廃棄物対策課

１　事業の目的

家庭から排出される廃棄物の適正かつ計画的な収集を行うとともに、ごみの減量化、資源の有効利用を図るための施策や補助金交付を行い、循環型社会意識の高揚を図ります。

また、東広島市、竹原市及び大崎上島町が、一般廃棄物の処理と既存施設の維持管理を共同で行うために設置した広島中央環境衛生組合に対し、組合運営費の一部を負担割合に基づき負担します。

２　事業の概要

⑴ごみの減量化の推進・分別収集

全市域で分別収集を行い、市のごみ指定袋制度を継続します。

⑵資源回収推進団体の育成支援 （回収見込量3,100トン）

古紙類、繊維類、金属類及び瓶類を自主的に回収した団体に対して報償金を交付します。

⑶生ごみ処理容器の購入費補助　（補助基数262基）

生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理容器の購入費の一部を補助します。

⑷拠点回収機の設置（継続）

⑸広島中央環境衛生組合負担金

①共通管理費（均等割25%,人口割75%）　　②新施設整備費（均等割5%、人口割95%）

③賀茂環境衛生センター費、賀茂環境センター費、安芸津クリーンセンター費（東広島市100%）

④竹原安芸津環境センター費、竹原安芸津最終処分場費（人口割100%：東広島市は安芸津町人口）

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,261,544			367,744	2,893,800

※広島中央環境衛生組合負担金事業（2,429,467千円／2,429,467千円）、固形状一般廃棄物処理事業（830,942千円／830,942千円）、清掃一般事務（1,135千円／1,135千円）

（３　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
④東広島らしさを継承し、創造できるまち

事業名	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	担当課	生涯学習部文化課

1　事業の目的
本市の魅力を創出する史跡である安芸国分寺を、歴史遺産の核の1つとして保護保存するとともに、歴史公園として整備し、既に整備が完了した三ッ城古墳等とともに、多くの市民が歴史と直接触れ合う憩いの場とします。

2　事業の概要
(1)平成25年度の取組み
発掘調査によって得られた資料に基づいて保存整備工事を行った史跡の隣接地に、展望テラスと、歴史公園見学者用の駐車場を整備します。
展望テラス　面積：約180㎡
駐車場　　面積：約1,000㎡
(2)全体計画　（単位：千円）

期　　間	H15～H25
事 業 費	530,225

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
109,228	9,600	85,900		13,728

※文化財施設等整備事業（109,228千円／109,786千円）

事業名	景観形成の推進	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的
白市地区の景観保全に配慮した建築物の修景整備に対する検討など、歴史的な街並みの保全・活用に努め、地域の特色や文化的景観に配慮した魅力あるまちづくりに取り組みます。

2　事業の概要
(1)平成25年度の取組み
（仮称）白市交流会館実施設計

(2)事業計画等
①整備経緯

H18～H19	H19～H21	H22～H24	H23～H24
街かど広場整備	展望広場整備	道路美装化	案内板設置

②今後の計画
（仮称）白市交流会館建築・散策道の整備等

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,600	2,500			3,100

※景観形成事業（5,600千円／5,600千円）

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち

事業名	農業の担い手育成	担当課	産業部農林水産課

１　事業の目的

人・農地プラン策定にかかる地域の話し合いを推進し、集落法人、認定農業者、農業参入企業など地域農業を支える多様な担い手を育成します。

２　事業の概要

⑴集落法人の設立運営支援
集落法人の設立促進補助（設立予定数：5法人）、農業機械の整備補助（支援予定数：4法人）

⑵農地集積の促進
人・農地プランに係る農地集積協力金

⑶企業の農業参入の促進
企業の農業参入に必要な施設・機械等の整備に対する補助（参入予定数：1企業）

⑷地域農業にかかる話し合いの場づくり
人・農地プラン作成支援、担い手支援員設置

新 ⑸女性「農」力の発揮支援
ワークショップによるネットワークづくり、リーダー研修会開催等

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
262,061	233,924			28,137

※担い手等育成事業（262,061千円／262,061千円）

事業名	新規就農者の育成	担当課	産業部園芸センター

１　事業の目的

新規就農者向けの研修や、野菜・花き・果樹の生産講座など、園芸センターを実習の場として、多様な担い手を育成します。

また、人・農地プランに、地域の中心となる担い手として位置づけられた新規就農者に対して、経営開始から5年間、青年就農給付金事業（経営開始型）を活用し、担い手を支援します。

２　事業の概要

⑴新規就農者育成研修事業
研修生の受入れ予定人数　2人

⑵野菜・花き・果樹生産講座
①野菜コース　開催回数12回　参加予定人数20人
②花きコース　開催回数15回　参加予定人数10人
③果樹コース　開催回数12回　参加予定人数20人

⑶青年就農給付金事業
給付対象候補者　10人

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,595	15,000			3,595

※就農者育成事業（18,595千円／18,595千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
（ ①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち ）

事業名	ため池や水路の整備	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的
　農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理費の節減により効率的で安定的な農業経営を図るとともに、防災対策としてため池の整備を図ります。

2　事業の概要
　水利権者等関係者より提出された改修申請に基づき、ため池・水路の改修を行います。
　　平成25年度の取り組み
　　⑴農業用水路整備　　工事　18箇所　　設計委託　6箇所
　　⑵ため池整備　　工事　4箇所　　設計委託　2箇所
　　⑶県営ため池等整備　　負担金　7箇所

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
205,335	42,300	7,700	10,495	144,840

※ため池水路整備事業（205,335千円／205,335千円）

事業名	有害鳥獣対策	担当課	産業部農林水産課

1　事業の目的
　有害鳥獣による農作物等の被害を減少させ、農林水産業経営の安定及び意欲等の向上を図ります。

2　事業の概要
　⑴鳥獣の捕獲対策
　　①捕獲班等による鳥獣捕獲に対する報償金及び捕獲班要請謝礼
　　②捕獲器（箱わな等）の購入
　　③捕獲柵購入に対する補助
　　④狩猟免許取得及び狩猟免許更新に対する補助
　　新 ⑤捕獲技術向上活動に対する補助
　⑵鳥獣の侵入防止対策
　　①個人又は地域等で設置する防護柵（電気柵、ネット等）の設置に対する補助
　　②集落への侵入防止柵（ワイヤーメッシュ）の貸与

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,391	20,000		3	29,388

※有害鳥獣対策事業（49,391千円／49,391千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
（ ①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち ）

事業名	新産業の創出	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
　中小・ベンチャー企業の新事業展開や新分野進出などを支援し、産業の活性化を図ります。

2　事業の概要

新 (1)ものづくり新事業展開の支援
　マーケティング調査、産学共同研究、知的財産権の取得、見本市出展に要する経費を助成することにより、研究開発及び研究成果の市場化を促進し、地域産業の高度化・高付加価値化を図ります。

新 (2)環境関連製品・技術等開発の促進
　環境及び医療・福祉分野における新製品・新技術の研究開発に要する経費を助成することにより、成長産業への進出を促進し、産業構造の複層化を図ります。

新 (3)中小企業連携の促進
　中小企業のグループが行う商品化・事業化可能性調査事業に要する経費を助成することにより、経営課題の解決、競争力の強化を支援します。

(4)研究開発支援施設の活用推進
　研究開発支援施設の活用に係る賃借料・使用料を助成することにより、研究開発、商品開発を促進します。

(5)新産業創造センターの管理運営
　産学金官連携を中心とした企業の多様な活動拠点とすることにより、新産業の創出を促進します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
36,150			730	35,420

※ 中小企業事業高度化支援事業 （18,554千円／18,554千円）
　ベンチャー企業育成事業 （17,596千円／17,596千円）

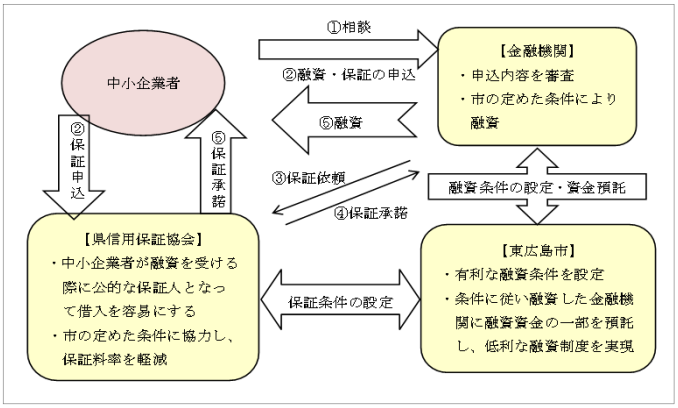
事業名	中小企業への預託融資	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的
　中小企業者の経営の確立を図るため、経営に必要な資金の低利融資を推進します。

2　事業の概要

(1)中小企業者への低利融資の実施
　市内の金融機関に中小企業融資原資を預託し、各金融機関はその原資を活用して市内中小企業者へ低利融資を行います。

(2)信用保証制度の活用支援
　大企業に比べ信用度が低い中小企業者が市融資制度を利用しやすくするため、金融機関に対して信用保証を行う広島県信用保証協会の制度の活用を支援します。
・ 保証料の20%低減など



3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,456,078			1,450,000	6,078

※中小企業融資対策事業（1,456,078千円／1,456,078千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
（ ①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち ）

事業名	企業誘致の促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
　地域経済の活性化及び雇用機会の増大を図るため、企業誘致を促進します。また、市外への企業の流出防止を図ります。

2　事業の概要
⑴企業立地助成金の交付　助成予定件数14件
⑵企業誘致・留置活動
①企業誘致情報の収集・活用
　市外企業を誘致するため、アンケート調査やヒアリングなどを実施します。また、収集した情報を活用し、企業誘致に係る訪問活動等を実施します。
②企業誘致情報の発信
　大都市圏開催のビジネスイベントへの出展や、トップセールス、各種イベントへの参加等の機会を活用し、本市の優れた立地環境や各種助成制度など、市の魅力を発信します。
③企業訪問
　市内企業の現況を把握するため、約100社を訪問し、ヒアリングにより景況感、企業ニーズ等の情報収集等を行います。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
305,356				305,356

※企業誘致促進事業（305,356千円／305,356千円）

事業名	産業団地の整備	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
企業立地の受け皿となる新たな企業用地を確保するため、新たに産業団地を造成・整備します。

2　事業の概要
広島県が土地（未利用地）の提供を行い、市が造成工事等を施工し、完成後に市と広島県で分譲を進めていくという市と広島県の共同事業として実施します。
⑴ 施工場所
・ 西条町寺家
⑵ 計画予定面積
・ 開発予定面積　約20ha
・ 分譲予定面積　約7ha
⑶ 平成25年度の取組み
・ 実施設計・地質調査、用地取得（取り付け道等）

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
163,194		91,200		71,994

※寺家地区産業団地造成事業（163,194千円／163,194千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（ ①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち ）

事業名	雇用機会の充実	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
若者、高齢者、女性、障害者など、働くことを希望する人の就業機会の確保に取り組みます。

2　事業の概要
⑴雇用対策協議会
雇用の安定化や市内産業の振興を目的として広島西条公共職業安定所、東広島商工連絡協議会及び市で組織しており、次の事業を実施します。
①就職ガイダンス（年5回）、就職相談会の開催
②事業所と高等学校との情報交換会の開催
③女性の就職支援セミナー、雇用推進セミナーの開催　等
⑵雇用助成金
市内に工場等を新設又は増設し、新たに市民を雇用した場合に助成措置を講じます。
新 ⑶インターンシップの促進
大学生等の職業選択能力の向上と市内中小企業の認知度を高め人材確保につなげていくことを目的に、大学生等の就業体験を受け入れた中小企業を支援します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
14,514				14,514

※雇用安定促進事業（14,514千円／14,514千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
②大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち

事業名	産学金官の連携促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
大学の研究者と企業の技術者との密接なネットワークを築くことにより、大学等の「知恵」 を活用した技術開発や製品開発を促します。

2　事業の概要
関係機関と連携しつつ、産学金官のネットワーク形成促進のための事業を展開します。
⑴産学金官連携推進協議会
①産学金官マッチングイベント…産学金官の技術交流・情報交換を図るためのイベントを開催します。
②東広島発！ものづくり逸品認定…産学金官連携等によって生まれた優れた製品を認定します。
③リカレント講座…企業の技術者等を対象に、大学による講座を開催します。
④大学研究室訪問…市内大学の研究内容を紹介する研究室訪問を実施します。
⑤研究会事業…大学の研究内容等をテーマとした研究会を開催します。
⑥ニーズ発信会…技術・経営課題の解決に向けた企業側から大学等への情報発信の場を設けます。
⑵広島中央サイエンスパーク研究交流推進協議会
広島中央サイエンスパークに立地する研究機関等の相互交流、地域企業との情報交流等を支援します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,707				3,707

※産学金官ネットワーク形成促進事業（3,707千円／3,707千円）

事業名	大学との連携推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的
大学が有する人材、施設、専門知識等を活かしながら、様々な分野において大学や学生と地域の交流・連携を行い、大学と地域が融合したまちづくりを推進します。
2　事業の概要
⑴ 学長懇談会（年1回開催）
行政と大学が本市のまちづくりや連携等について意見交換を行います。
⑵学術振興補助金（1件10万円、申請予定件数：10件）
本市で開催される中国地方を対象とする規模以上の学会等に補助金を交付し、本市が国内外に開かれた学術、技術及び国際化の情報発信基地となることを目指し、地域の学術の振興を図ります。
⑶学園都市づくり交流会議補助金
市や大学等10団体で構成する交流会議に補助金を交付し、大学と地域との交流を通じて相互理解と親睦を深め、大学の地域への定着を促進する事業を推進します。
⑷音楽のまちづくりの推進（ジュニアオーケストラ設立準備クラス運営）
「音楽のまちづくり構想」を進めるとともに、大学等との連携のもと、引き続きジュニアオーケストラ設立準備クラスを運営します。
⑸楽器体験講座の開催
音楽文化の振興を図り、音楽のまちづくりを推進するため、市所有の弦楽器等を活用し、小中学生などを対象とした体験講座を開催します。
3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,788	168		3,000	13,620

※大学連携推進事業（16,788千円／16,788千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
③にぎわいのある拠点のあるまち

事業名	市民ホールの建設	担当課	生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的
市民の「文化芸術鑑賞」、「文化芸術創造活動」、「生涯学習活動」の中核的施設として市民ホールの建設に取り組み、中心市街地における都市機能の強化を図ります。

2　事業の概要
⑴平成25年度の取組み
①実施設計業務
②建設工事
建物延床面積約12,000㎡（バックヤード及び地下の奈落等を除く）、建設工事費約60億円
大ホール1,206席、小ホール305席、その他文化芸術及び生涯学習関係諸室を配置
③開設準備等支援業務委託
⑵全体計画

H21～H22	建設に係る基本構想、基本計画の策定など
H23～H24	基本設計、管理運営計画等の策定、建設用地取得、実施設計など
H25～H27	建設工事、備品類の設置、開館準備など

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,525,588	333,025	2,066,500	103,629	22,434

※市民ホール建設事業（2,525,588千円／2,525,588千円）

事業名	【新規】安芸津拠点施設の整備	担当課	企画振興部地域政策課　財務部管財課 福祉部社会福祉課　生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的
安芸津支所及び周辺市有施設の複合化、機能移転など施設の再配置を行うことにより、施設の安全性向上を図るとともに、既存施設の空きスペースを有効活用し地域拠点の機能強化を図ります。

2　事業の概要
平成25年度の取組み
⑴複合施設設計業務
安芸津支所、安芸津生涯学習センターのホール、三津地区拠点施設の機能を備えた複合施設の設計業務、あきつ世代間交流センター及び安芸津文化福祉センターの改修設計業務
⑵安芸津支所解体工事
昭和38年建築、鉄筋コンクリート造2階地下1階建　延床面積2,471㎡の安芸津支所の解体工事

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
83,000		59,200		23,800

※安芸津拠点施設整備事業（83,000千円／83,000千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
（ ③にぎわいのある拠点のあるまち　）

事業名	にぎわいのある中心市街地の形成	担当課	産業部商業観光課

１　事業の目的

中心市街地に多様な都市機能をコンパクトに集積し、歩いて暮らせる生活空間を実現させるとともに、観光・商業を活性化させ、にぎわいのある中心市街地の形成を推進します。

２　事業の概要

⑴中心市街地活性化の推進

中心市街地に関する状況や過去の取組みを踏まえ、中心市街地活性化に資する各種事業の推進に取り組むとともに、商工会議所が実施する中心市街地の活性化に資する事業案の検討及び中心市街地活性化協議会の運営等を支援します。

⑵酒蔵通り集客・交流促進事業

酒蔵の景観や歴史、酒文化など本市の持つ特性を活かしつつ、（仮称）酒蔵通りまるごと博物館やおもてなし隊の活動等、来街者が酒蔵通り巡りの楽しさを実感する仕組みづくりを行い、酒蔵通りを回遊する人を増やすことで、酒蔵通りの賑わいの創出による中心市街地の活性化を図ります。

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,534	1,200			6,334

※中心市街地活性化推進事業7,534千円／7,534千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
④交流が活発なまち

事業名	多文化共生の推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的
国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的差異を認め合い、共に生きていくための多文化共生社会の形成を促進していきます。

2　事業の概要
(1)内容
第二次東広島市国際化推進プランに基づき、専門的知識と経験を有する「多文化共生コーディネーター」を配置し、外国人市民の潜在能力を積極的に引き出すための体制作りに取り組みます。
(2)多文化共生コーディネーター業務内容
①市の国際化施策に係る企画立案と実施
②市内で開催される日本語教室のコーディネート、カリキュラム作成、テキスト作成
③日本語教室講師、日本人ボランティア、外国人ボランティアの育成
④外国人児童生徒向け日本語学習支援の推進
⑤災害時の多言語センター立ち上げのための体制整備

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,200			4,200	

※国際化推進事業（4,200千円／27,305千円）

事業名	シティプロモーションの推進	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的
人口減少時代の都市間競争や、ライフスタイルの多様化に伴う市民生活の質的向上志向を背景に、市外の人や企業から選ばれる都市となることを目指して東広島ブランドを構築し、効果的な情報発信を行って、東広島市の対外的なイメージ・認知度の向上を図ります。

2　事業の概要
(1)シティプロモーション認定事業
市民団体等が実施する東広島市のPRに効果的な事業を公募し、助成します。
(2)PR大使任命
(3)PRサポーターズクラブ運営
(4)シティプロモーションテレビ番組「ひとくふう発見伝　元就。東広島外伝」の制作・放送
(5)「こどもを育てるなら東広島」キャンペーンの展開（テレビCM・映画館CM・WEB展開）
主に映像を活用して、こどもを育てるなら東広島市というイメージの獲得を目指します。
(6)情報誌「KUFUUR」の制作・配布
(7)パブシリシティ展開

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
35,456				35,456

※シティプロモーション推進事業（35,456千円／35,456千円）

（４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（ ④交流が活発なまち ）

事業名	観光の振興	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的

地域資源を活かした魅力的な観光地づくりや観光客の受け入れ体制の構築を進めるとともに、観光PRを実施することにより、観光客の集客促進を図ります。

2　事業の概要

⑴観光パンフレットの作成
観光総合パンフレットやウォーキングマップを作成し配布します。

⑵マスメディア等を活用した観光PRの実施
各種広報媒体を活用し本市の魅力紹介・宣伝を行います。

⑶観光プロモーションの実施
首都圏等において本市観光資源の認知度向上に繋がる観光PRを行います。

新 ⑷ 観光案内所の整備
JR西条駅舎内に観光案内所を整備します。

新 ⑸魅力ある観光商品づくりの促進
広島県デスティネーションキャンペーンを契機とした魅力ある観光商品づくりを支援します。

⑹観光協会の活動や観光イベントへの支援

⑺観光関係団体との広域的な連携

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,871	1,005			48,866

※観光振興事業（49,871千円／49,871千円）

５　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－
①市民と行政のパートナーシップづくり

事業名	広報活動の推進	担当課	企画振興部市政情報課

１　事業の目的

市の施策を広く市民に周知し、理解と協力を求めるとともに、市政に対する市民の声を行政に反映させ、市民と行政のパートナーシップに基づく市政の円滑な推進を図ることを目的として、様々な媒体による広報活動を行います。

２　事業の概要

⑴「広報東広島」の発行
広報紙「広報東広島」を毎月発行し、各戸に配布します。

⑵コミュニティFM広報の制作・放送
FM東広島で、月曜日から金曜日の朝夕2回、「東広島ライフ」を放送します。
本庁舎でサテライト放送を実施します。また、市政のCMも放送します。

⑶CATV広報の制作・放送
KAMONケーブルテレビで、毎日6時から23時の毎時55分から「マイタウン東広島」を放送します。
月に1回は手話の映像を付けての放送とします。

⑷ホームページ管理運営
東広島市公式ホームページに市政の最新情報を掲載します。

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
97,549			1,620	95,929

※広報活動事業（90,312千円／90,312千円）
電算処理システム管理運営（7,237千円／292,377千円）

事業名	市民協働のまちづくりの推進	担当課	企画振興部地域政策課

１　事業の目的

市民協働のまちづくりを推進するため、住民自治協議会への支援をはじめとし、活発な市民活動による地域活性化を図るための各種支援事業を行います。

２　事業の概要

⑴「市民協働のまちづくり講演会」の開催、市民協働の職員研修の実施
新 ⑵地域づくりリーダーの養成講座の開催
⑶市民協働のまちづくりトークの開催
⑷市民協働のまちづくりカフェの開催
新 ⑸（仮称）地域が提案！新しい公共サービス応援補助金
⑹元気・やる気応援補助金（活動応援）
⑺市民活動情報サイトの管理運用
⑻地域づくり推進交付金（47小学校区）

３　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
150,933			13,500	137,433

※市民協働推進事業（150,933千円／150,933千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（ ①市民と行政のパートナーシップづくり ）

事業名	市民協働センター整備・運営、地域センター管理運営・改修	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的

市民協働のまちづくりを推進するため、全市の拠点として市民協働センターを新たに整備及び運営するとともに、住民自治協議会や生涯学習の活動拠点として、地域センター等の運営及び改修等を行います。

2　事業の概要

新 ⑴市民協働センターの管理運営

⑵地域センター施設の管理運営（35施設（アグリセンター1施設含む。））

新　地域センターの日曜開館

⑶地域センター耐震補強・改修

①宇山地域センター耐震補強・改修工事、工事監理、機械警備機器修繕、備品等移動
S53完成　鉄筋コンクリート造2階　面積841㎡

②清武地域センター耐震補強・改修工事実施設計
S43完成　鉄筋コンクリート造2階　面積818.19㎡

③上戸野地域センター耐震補強・改修工事実施設計
S52完成　鉄骨造1階　面積290㎡

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
285,796		41,000	22,149	222,647

※市民協働センター管理運営事業（8,574千円／8,574千円）
地域センター管理運営事業（230,772千円／230,772千円）
地域センター改修事業（46,450千円／46,450千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
②信頼される行政経営

事業名	電算処理システムの管理運営	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的
ICT技術を積極的に活用し、行政サービスの高度化や事務の簡素化・効率化を進めることにより、市民サービスの向上を図り、更なる電子市役所化を推進します。

2　事業の概要
⑴既存システム・機器の管理運営（パソコン2,314台、サーバ57台）
⑵住民サービス業務システムの更新（広島県及び県内市町と共同調達）
①電子申請システム更新
②公共施設予約システム更新
⑶住民サービス業務システムの管理運営
①インターネットGIS運用
②ホームページ管理運営（再掲）
⑷統合型GISシステム更新

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
292,377			3,515	288,862

※電算処理システム管理運営事業（292,377千円／292,377千円）

事業名	各種市民相談の実施	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的
市民生活に係る各種相談事業を充実させ、市民が抱える問題を解決する機会を広く提供することにより、市民の日常生活の安定と向上を図ります。

2　事業の概要
⑴ 一日総合相談室の開設　国、県の機関や弁護士等各分野の専門家の参加による総合相談室を開設します。
⑵ 法律相談の実施　毎週木曜日（13時～16時）に弁護士2人による無料相談を実施します。
⑶ 登記法律相談の実施　毎月第2・4水曜日（10時～12時）に司法書士による無料相談を実施します。
⑷ あんしんホット相談の実施　毎月第1・3月曜日（10時～16時）にNPO法人と連携し、法律問題から身の回りのいろいろな困りごとまで、専門家による無料相談を実施します。
⑸あんしんよろず一日相談会の開催　弁護士など各種専門家を擁するボランティア団体と連携し、地域での総合相談会を開催します。
新 ⑹ 「身近な法律問題講演会」の開催　法テラス広島と連携し、民生委員を対象に、身近によくある相談に対する法律的な考え方等についての講演会を開催します。

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,313				4,313

※市民相談事業（4,313千円／4,313千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（ ②信頼される行政経営 ）

事業名	収納率向上の取組み	担当課	財務部収納課

1　事業の目的
　財政状況が厳しさを増すなか、市税収入の安定と税負担の公平性を確保するため、引き続き「収納率向上トライアル」を実施し、納期内納付の促進や積極的な滞納整理など、収納率の向上に努めます。

2　事業の概要
⑴収納率向上のためのPR
⑵コンビニ収納及び口座振替による納税の推進
⑶納税案内センターの運営
⑷特別滞納整理の実施
（市民税課、資産税課、国保年金課と連携した電話催告・呼出・臨戸調査等）
⑸滞納処分の強化
⑹不動産公売及びインターネット公売の推進
⑺広島県との連携強化による徴収強化

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
73,728	9,776		901	63,051

※市税収納事務　（51,668千円／51,668千円）
保険税収納事務（22,060千円／22,060千円）

事業名	学校給食調理業務の民間委託	担当課	学校教育部　西条学校給食センター・安芸津学校給食センター・学事課

1　事業の目的
　学校給食業務のうちドライシステム化された施設の調理・洗浄等の業務を民間事業者に委託し、民間事業者のノウハウ等を活用し、市の管理下において、学校給食が果たす役割を保持するとともに、給食の質を低下させることなく、より効果的で効率的な給食運営を実施します。
2　事業の概要
⑴平成25年度の取組み
「学校給食調理業務等民間委託基本方針」に沿って民間委託を行います。
①西条学校給食センター調理業務等民間委託
西条小学校、三ツ城小学校、西条中学校を受配校とする約2,500食の調理業務委託
②安芸津学校給食センター調理業務等民間委託
木谷小学校、三津小学校、風早小学校、安芸津中学校を受配校とする約900食の調理業務委託
⑵全体計画　（単位：千円）

	西条学校給食センター	安芸津学校給食センター
期　　間	平成23年8月～平成26年7月	平成24年8月～平成27年7月
事 業 費	140,994	79,853

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
73,616				73,616

※学校給食調理業務民間委託事業（73,616千円／73,616千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（ ②信頼される行政経営 ）

事業名	学校給食センター化の推進	担当課	学校教育部学事課

1　事業の目的

安全・安心で美味しい学校給食を提供し、児童生徒の増減に迅速に対応し、運営効率の一層の向上を図り、衛生管理の徹底を図ることができる新たなドライシステムの学校給食センターを建設するため、その基本設計及び実施設計を行います。

2　事業の概要

⑴内容

（仮称）北部学校給食センターの建設

⑵建設予定地

福富町久芳

⑶受配対象施設（予定）

山陽自動車道以北の学校

⑷稼働までの予定

平成25～26年度	基本・実施設計
平成26～27年度	建築工事
平成28年度	4月開所、8月稼働

3　平成25年度予算額　（単位：千円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,212				9,212

※学校給食センター化事業（9,212千円／9,212千円）

■新規事業一覧

1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－　（単位：千円）

事業名　予算額	事業内容	担当課
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち		
人権に関する市民意識調査 2,065	・人権に関する施策の推進の参考とするため、市民意識調査を行います。	人権推進課
男女共同参画に関する市民意識調査 1,614	・男女共同参画に関する施策の推進の参考とするため、市民意識調査を行います。	人権推進課
②新しい時代を担うこどもたちを育むまち		
小学校の分離新設 40,700	・寺西小学校が過大規模校となっているため、分離新設することにより、教育環境の改善を図ります。	教育総務課
第2児童青少年センターの設置 2,551	・高屋町に新たな非行少年グループが結成されたため、補導センター機能をもつ児童青少年センターを暫定的に設置して青少年の健全育成を図ります。	青少年育成課
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち		
図書郵送貸出サービスの提供 164	・利用要件を満たす障害者などに、郵送（郵送料は原則、利用者が実費負担）による貸出サービスを提供します。	中央図書館

2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－　（単位：千円）

事業名　予算額	事業内容	担当課
①安心して子どもを生み、育てられるまち		
妊婦歯科健診の充実 3,292	・現在実施している妊婦歯科健診の内容に歯周病検査を追加し、歯科疾患の予防に努めるとともに、妊婦及び生まれてくる子どもの口腔衛生の向上を図ります。	こども家庭課
地域子育て支援の充実 448	・NPO法人に委託しているキッズプラザ「ゆめもくば」の利用者の増加に対応するため、同法人による「高屋ひろば」を開設し、子育て支援サービスの充実を図ります。	保育課
認定こども園設置への施設整備助成 100,882	・学校法人緑ヶ丘幼稚園が行う幼保連携型認定こども園設置（平成26年4月運営開始）に対して、施設整備費用（保育所部分）の一部を補助することにより、待機児童の解消を図ります。	保育課
平岩いきいきこどもクラブの整備 23,800	・既存の施設では入会児童の受け入れができなくなるため、分割に必要な施設を整備します。	保育課
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち		
前立腺がん検診の導入 4,269	・前立腺がんの早期発見と早期治療を推進するため、元気すこやか健診に前立腺がん検診を導入し、健診内容を充実させるとともに、受診率の向上を図ります。	健康増進課
救急医等負担軽減改善事業 8,000	・二次救急当直にあたる医師を確保するため、病院群輪番制病院に対し非常勤医師を雇用する経費を支援します。	健康増進課
初期研修医の定着支援 2,400	・初期研修医を本市へ誘引し定着を図るため、市内医療機関で初期研修を受ける医師に対し研修奨励金を支給します。	健康増進課
透析移行などの重症化防止対策 12,000	・糖尿病の重症化リスクが高い人を対象に、生活改善の保健指導を実施することで、人工透析治療に移行する人を減らします。	国保年金課
高齢者相談センターの設置 23,420	・日常生活圏域ごとに地域に根ざした高齢者総合相談窓口を設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して、尊厳あるその人らしい生活がおくれるよう支援をします。	高齢者支援課
介護保険施設の整備助成 133,400	・地域密着型特別養護老人ホーム（志和圏域）の施設整備及び開設費用の一部を補助することにより、介護サービス拠点の拡充を図り、特別養護老人ホームへの入所待機者の縮減に努めます。	介護保険課

事業名　予算額	事業内容	担当課
②安心して健康に暮らせる支えあいのまち		
地域福祉計画の策定 5,951	・ 全ての地域住民が安心して暮らせる地域社会の構築のために、地域福祉を総合的・計画的に推進するための指針として東広島市地域福祉計画を策定します。	社会福祉課
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち		
緊急告知ラジオ購入の補助 17,328	・ 確実な防災情報の伝達に有効な緊急告知ラジオの普及を推進するため、購入費用の一部を補助します。	危機管理課
JR駅周辺への防犯カメラの設置 1,449	・ 犯罪の未然防止のため、市民の利用の多いＪＲ駅前周辺に防犯カメラを設置します。	危機管理課

３　環境と調和した生活しやすいまち　－快適づくり－　（単位：千円）

事業名　予算額	事業内容	担当課
②だれもが移動しやすいまち		
吉行泉線（2、3工区） 22,600	・ JR山陽本線の南北の連絡強化を図るため、都市計画道路吉行泉線（2工区、3工区）を整備します。	都市整備課
黒瀬町地域公共交通導入支援 6,380	・ 黒瀬町において地域が主体となって検討を行っている地域公共交通の導入の支援を行います。	地域政策課
白市駅バリアフリー化整備事業 6,667	・ JRが実施する白市駅のバリアフリー化整備事業に対して県に負担金を納付します。	地域政策課

４　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－　（単位：千円）

事業名　予算額	事業内容	担当課
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち		
女性「農」力の発揮支援 1,002	・ 女性の力による農村地域の活性化を目的に、ネットワーク作りやリーダー研修等の支援を行います。	農林水産課
有害鳥獣捕獲技術向上活動への支援 500	・ 農林水産物の被害を防止するために行う有害鳥獣捕獲班の技術向上活動の支援を行います。	農林水産課
ものづくり新事業展開の支援 8,450	・ 市内中小企業が新事業展開のために行うマーケティング調査、産学共同研究、知的財産権の取得、見本市出展を支援します。	産業振興課
環境関連製品・技術等開発の促進 8,000	・ 市内中小企業又はそれらで構成されるグループが行う環境及び医療・福祉分野における新製品・新技術の研究開発を支援します。	産業振興課
中小企業連携の促進 1,000	・ 市内中小企業等のグループが行う商品化・事業化可能性調査事業を支援します。	産業振興課
インターンシップの促進 1,800	・ 大学生等の就業体験を受け入れた市内中小企業を支援します。	産業振興課
③にぎわいのある拠点のあるまち		
安芸津拠点施設の整備 83,000	・ 安芸津支所及び周辺市有施設の複合化、機能移転を行います。	地域政策課 管財課 社会福祉課 生涯学習課
④交流が活発なまち		
観光案内所の整備 3,211	・ JR西条駅舎内に観光案内所を整備します。	商業観光課
魅力ある観光商品づくりの促進 2,010	・ 広島県デスティネーションキャンペーン（JR、自治体、観光事業者が一体となって行う観光キャンペーン）を契機とした魅力ある観光商品づくりを支援します。	商業観光課

５　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－　（単位：千円）

事業名　予算額	事業内容	担当課
①市民と行政のパートナーシップづくり		
地域づくりリーダー養成講座の開催 755	・ 次期リーダーを育成することを目的に、リーダーとして必要な知識や手法に係る講座を実施します。	地域政策課
（仮称）地域が提案！新しい公共サービス応援補助金 6,000	・ 住民自治協議会が、地域が抱える地域課題の解決や地域の魅力向上に資する活動の実施にあたり、行政との連携が効果的な事業に対して支援を行います。	地域政策課
市民協働センターの管理運営 8,574	・ 「市民と市民」、「市民と行政」の協働の拠点であり、市民の公益的な活動を支援する施設であるとともに、様々な協働の担い手の交流・ネットワーク作りの場を設置することにより、市民協働のまちづくりの環境を整えます。	地域政策課
地域センターの日曜開館 2,074	・ 市民協働のまちづくり及び地域住民による自治の支援を推進するため、日曜日も地域センターが利用できるようになります。	地域政策課
「身近な法律問題講演会」の開催	・ 身近でよくある相談に対する法律的な考え方等について、地域の相談役である民生委員を対象にした講演会を開催します。	市民生活課

平成25年度東広島市水道事業会計予算(案)の概要

1　予算の特徴

（単位：千円）

①安全な飲料水の確保　　安　心

安全で良質な水を安定的に供給するという水道事業の使命を果たすべく、水質管理を徹底し、水質異常の早期発見に努めます。

○ 水質検査業務、管末水質監視業務	57,491
○ 浄水場管理業務、巡回点検業務	16,908
○ 水源監視業務	1,908
新 浄水方式検討に係る水質検査業務	7,840

②水道施設の整備・更新　　安　定

要望に基づき、真に給水を必要としている地域の配水管整備等を行うほか、計画に基づく管路の更新工事に着手するとともに、施設の整備及び更新を行います。また、重要度の高い施設の点検を計画的に行い、施設の延命化を図ります。

○ 上水道拡張工事（配水管布設7地域、ポンプ所新築）	252,045
○ 管路更新工事	241,650
○ 施設更新工事	51,238
○ ポンプ所等施設点検業務	12,515
新 施設整備工事	4,000
新 上水道・簡易水道監視システム基本計画策定業務	11,025

③水道事業経営の健全化　　持　続

経営基盤の強化に向け、有収率向上のための漏水調査を行うとともに、経営の更なる健全化、効率化を目指します。

○ 一般会計から簡易水道事業への繰入れ（基準外）	146,555
○ 建設改良費の積立て（平成24年度剰余金による見込み）	250,000
○ 滞納整理・給水停止業務（民間委託）	29,110
○ 漏水調査業務等	4,651

2　予算の規模

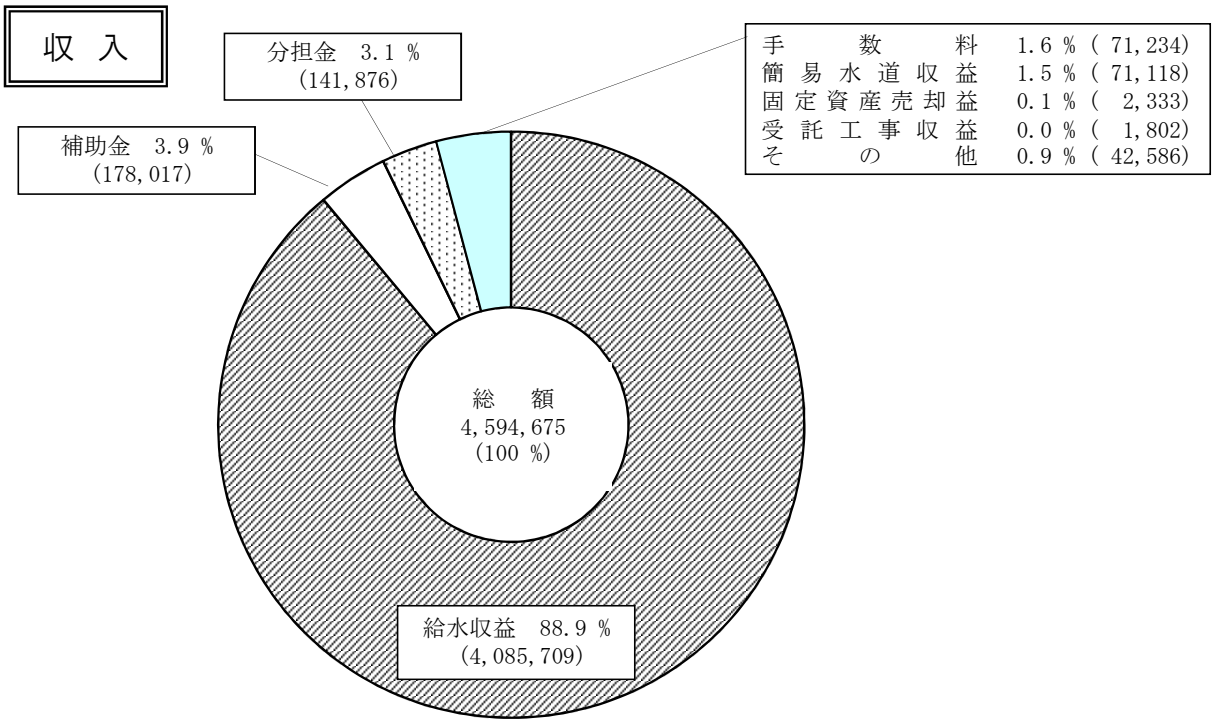
（１）業務予定量

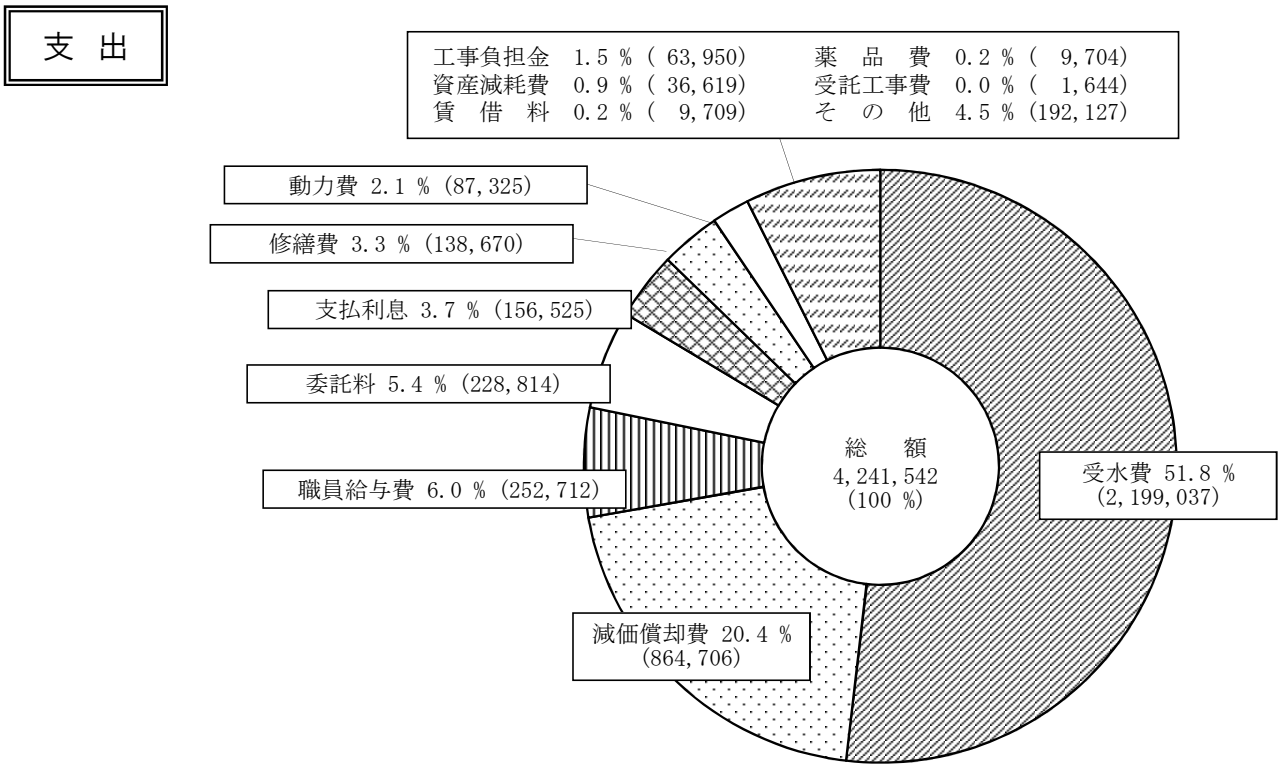
		平成２５年度	平成２４年度	増減 数値	増減 率（%）
給水戸数	（戸）	68,059	67,929	130	0.2
年間総配水量	（㎥）	17,466,034	17,477,576	△ 11,542	△ 0.1
一日平均配水量	（㎥）	47,852	47,884	△ 32	△ 0.1
（うち県用水）	（㎥）	(44,862)	(44,555)	(307)	(0.7)
給水人口	（人）	152,530	152,971	△ 441	△ 0.3
普及率	（%）	83.2	83.1	0.1	

（２）収益的収入及び支出予算構成図

◎収益的収入及び支出　　（単位：千円）

区　分	平成２５年度	平成２４年度	増　減	
			数　値	率（%）
水道事業収益	4,594,675	4,608,094	△ 13,419	△ 0.3
水道事業費用	4,241,542	4,327,823	△ 86,281	△ 2.0
差　引	353,133	280,271	72,862	



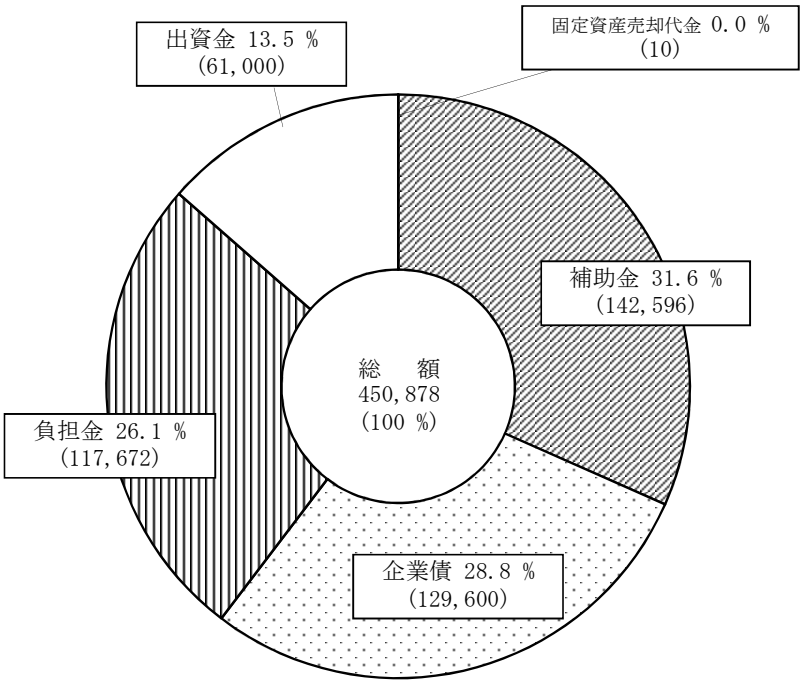
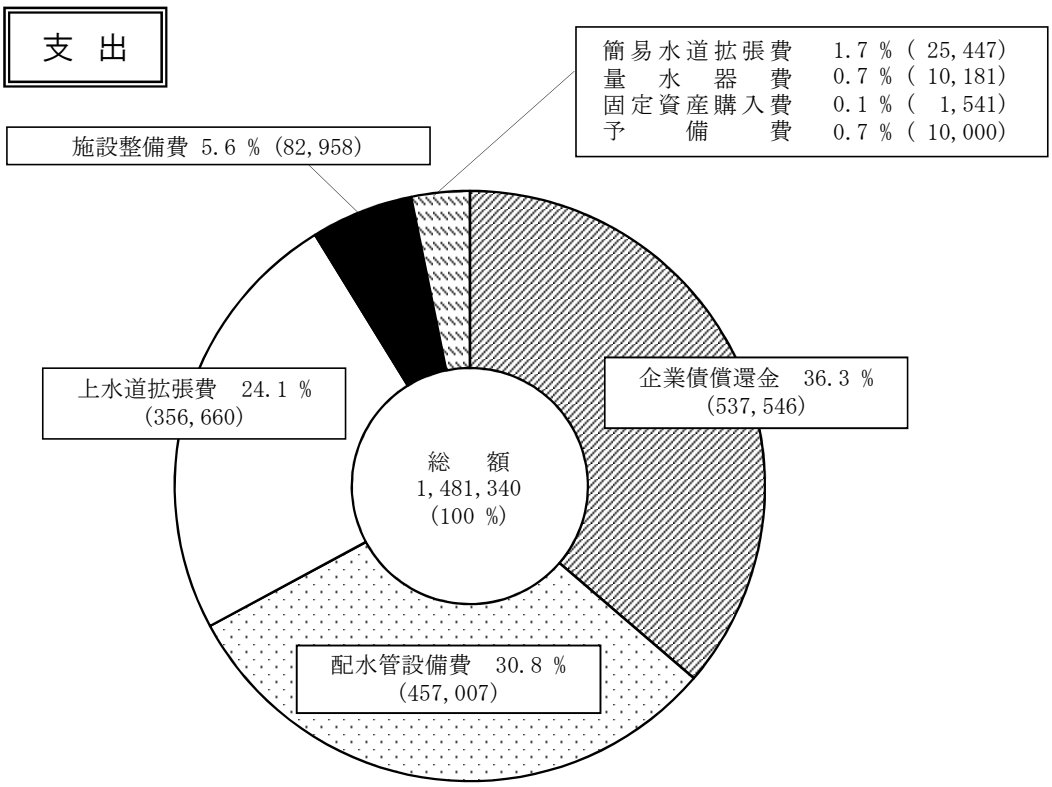


（３）資本的収入及び支出予算構成図

◎資本的収入及び支出　　（単位：千円）

区　分	平成２５年度	平成２４年度	増　減	
			数　値	率（%）
資本的収入	450,878	440,665	10,213	2.3
資本的支出	1,481,340	1,230,951	250,389	20.3
差　引	△ 1,030,462	△ 790,286	△ 240,176	

収　入



支　出